

Student Life at Hiroshima Univ.

学生生活の手引

令和8年度
(2026年度)

キャンパスルール

安全な
学生生活のために

各種
手続要領

各種
相談窓口

学習
支援

経済
支援

保
険

キャリア
(就職)支援

生活関連
施設・設備

国際
交流

課外活動
・
サークル活動
・
ボランティア

広島大学教育室

広島大学は、人類史上初めての原子爆弾が投下された被爆地広島に1949年に創設されました。森戸辰男初代学長は、1950年11月5日の広島大学開学式において、「平和な一つの世界」を実現するために、まず民主的で平和な「一つの祖国」を建設すべきであること、そして「一つの祖国」の精神的基礎をなす自由で平和な「一つの大学」として、広島大学が世界と日本の平和的再建という責任を果たす決意を表明されました。

広島大学はこれを建学の精神とし、理念5原則を掲げ、学問と教育の府としての使命を果たします。

大学の理念

- 平和を希求する精神
- 新たなる知の創造
- 豊かな人間性を培う教育
- 地域社会・国際社会との共存
- 絶えざる自己変革

広島大学学章



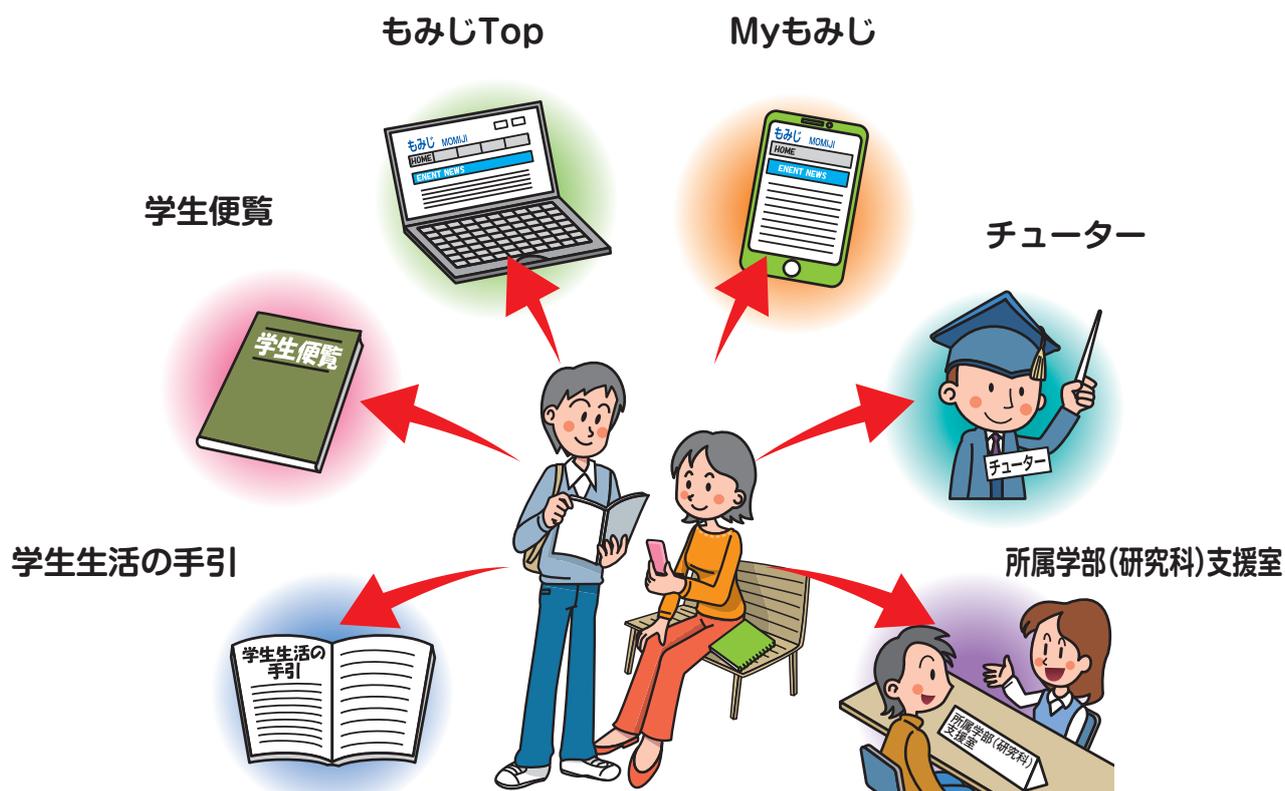
清新な生命とフェニックスの葉を図案化したものです。これは、エジプト神話に出てくる霊鳥フェニックスが、500年生きるとその巣に火をつけ、自分の身を焼き、灰の中から新たな生命をもって蘇るといわれる不死鳥であることになぞらえ、原子爆弾で廃墟となった広島市に新たに生まれた本学を象徴しています。

はじめに

ご入学おめでとうございます。

これから、あなたが広島大学の学生として学生生活を送るにあたり、様々なルールや手続等の情報が必要となります。

高等学校等では、ホームルーム等で担任の先生からの連絡等により情報を得ることができましたが、広島大学では、大学から様々な方法で通知される情報を自分で取得しなければなりません。



この手引は、あなたが広島大学の学生として学生生活を送るために必要なルールや手続等を掲載し、また、思いがけないトラブルが起こった時などの相談窓口等を掲載しています。

学生生活の中でわからないことや困ったことがあれば、まずは、この手引を開いてみてください。次ページの「こんなときどうする？」から、目的に沿った項目も探すことができます。

そして、各項目には「最新情報を掲載しているwebページの場所」及び「問い合わせ先」を掲載しています。より詳しい情報を得たい場合は、webページを確認してください。疑問等がありましたら、問い合わせ先まで連絡してください。

なお、この手引の内容は令和8年4月現在の情報です。最新の情報は各項目を記載しているwebページから確認してください。

こんなときどうする？

大 学 生 活	大学生生活全般、学部・大学院教育等について相談したい。	34
	事件や事故に遭った。	21, 22
	先輩学生に勉強や生活のことについて気軽に相談したい。	37
	身体や精神の健康管理について相談したい。	35
	ハラスメントについて相談したい。	38
	学割、成績証明書等が欲しい。	32, 33
	学生用ロッカーを利用したい。	58
	自動車で通学したい。	33
	学生宿舎に入居したい。	48
修 学	教養教育や専門教育について相談したい。	34
	日ごろの学修に関する悩みや各教科(英語・化学・数学・物理)の学習について相談したい。	42
	留学について相談したい。	59, 60
	障害学生の支援について相談したい。	39
	交通機関の運休、台風等の場合における休講等について知りたい。	8
情 報 ツ ー ル	My もみじの利用の仕方がわからない。	9~12
	広大のメールアドレスを利用したい。ホームページを開設したい。 持ち込んだPCやタブレットなどを学内ネットワークにつなぎたい。	56
	大学が提供しているソフトウェアを個人のパソコンで利用したい。	12
	学内でパソコン端末を利用したい。プリンタ・スキャナを利用したい。	56
	学内でノートPC等モバイル機器を充電したい。	54
	オンライン学習支援システム(Hirodai moodle)を利用したい。	42
課 外 活 動	課外活動(サークル活動)、大学祭等について相談したい。	61
	ボランティアをしたい。	61
	物品を借りたい。	58
	教室を利用したい。	58
	クラブなどの催し物を行う場所を使いたい。	58
	体育施設を利用したい。	57
	合宿研修の施設を使いたい。	58
経 済 支 援	経済的な支援について相談したい。	44~48
	授業料免除を申請したい。	47
	奨学金を申請したい。	44
	学生保険を利用したい。	49~51
就 進 路 ・ 職	進路・就職について相談したい。	52
	大学でアルバイトがしたい。	40
	キャリアに役立つ講義・ガイダンスを受けたい。	52
留 学 生	外国人留学生のサポートについて相談したい。	41
	留学生宿舎に入居したい。	48
そ 他	どこに相談すれば良いかわからない。	37

目 次

大学の理念・広島大学学章	i
はじめに	ii
こんなときどうする？	iii
授業時限・学事日程	1
東広島キャンパスマップ・霞キャンパスマップ・東千田キャンパスマップ	2
01 キャンパスルール	
学生証及び広大IDと認証	6
学生への通知・連絡事項について	7
教育・学習データの利活用について	7
緊急連絡について	8
学生情報の森「もみじ」	9
ノートパソコンの必携化について	12
遺失物・拾得物について	13
カンニング（不正行為）は厳罰	13
駐輪・駐車のマナー・ルール	13
02 安全な学生生活のために	
感染症に関する注意とお知らせ	14
こころとからだの健康について	16
救命救急	18
治安について	19
規範意識について（加害者にならない）	20
交通マナーについて	20
危機管理について	21
事件・事故発生時の対応マニュアル	21
コンピュータ関係のトラブル防止	23
大切な個人情報を守るためには	24
SNS利用上の注意	25
飲酒に関する注意喚起	27
悪質商法等に注意	28
アルバイトを始める前に	28
破壊的なカルトに注意	29
03 各種手続要領	
学籍の異動	30
留学	
休学	
復学	
退学	
転学部	
転学科	
転学	
長期履修／長期履修期間変更	
氏名変更	31
旧姓使用	
履修関係（教養教育）	31
欠席	
追試験受験願	
外国語技能検定試験等による単位認定の申請	
その他	31
住所変更	
他大学受験	
証明書	32
証明書自動発行機について	32
学割証使用上の注意事項	33
構内駐車場	33

04 各種相談窓口	
チューターについて	34
教養教育に関する相談窓口	34
専門教育・学生生活に関する相談窓口	34
よくある問い合わせ	34
からだところろの健康相談窓口	35
ピアサポートルーム（学生による学生のための何でも相談室）	37
学生のためのなんでも相談（なんでも相談窓口）	37
ハラスメント相談窓口（ハラスメント相談室）	38
障害のある学生の支援, アクセシビリティに関する相談窓口（アクセシビリティセンター）	39
アルバイトの紹介窓口	40
大学運営支援業務（学内アルバイト）の紹介	40
留学生の相談窓口	41
性の多様性に関する理念と対応	41
05 学習支援	
教育・学習に関する相談窓口（教育学習支援センター）	42
オンライン学習支援システム	42
オフィス・アワー	42
外国語学習支援（外国語教育研究センター）	43
06 経済支援	
日本人学生のための奨学金	44
広島大学光り輝く奨学制度	45
外国人留学生のための奨学金	46
高等教育の修学支援新制度・授業料免除	47
（日本人学生）教育ローン	48
池の上学生宿舎	48
国際交流会館	48
07 保険	
（日本人学生）	
学生教育研究災害傷害保険（略称「学研災」）	49
学研災付帯賠償責任保険（略称「学研賠」「医学賠」）	
総合保険（針刺し事故対応保険等）	
（外国人留学生）	
学生教育研究災害傷害保険（略称「学研災」）	51
留学生向け学研災付帯学生生活総合保険（略称「インバウンド付帯学総」）	
08 キャリア（就職）支援	
進路選択・キャリアデザイン	52
09 生活関連施設・設備	
学生プラザ	53
ノートPC充電・保管ロッカー	54
図書館	55
情報メディア教育研究センター	56
体育施設	57
集会・研修施設	58
使用可能物品・設備・物品等一覧	58
10 国際交流	
学生の海外派遣・留学	59
国際交流活動	60
11 課外活動（サークル活動・ボランティア）	
課外活動	61
ボランティア活動	61
ボランティア人材バンク	61
学生用掲示板, 立看板置場の使用	61
各学部（研究科）連絡先一覧	62

授業時限・学事日程

昼間授業時間帯

時限	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
時間	8:45 ▽ 9:30	9:30 ▽ 10:15	10:30 ▽ 11:15	11:15 ▽ 12:00	12:50 ▽ 13:35	13:35 ▽ 14:20	14:35 ▽ 15:20	15:20 ▽ 16:05	16:20 ▽ 17:05	17:05 ▽ 17:50

東千田キャンパスにおける夜間授業時間帯

時限	1	2	3	4
時間	18:00 ▽ 18:45	18:45 ▽ 19:30	19:40 ▽ 20:25	20:25 ▽ 21:10

2026年度 学事日程

4月	春季休業（～4月7日） 入学式 新入生オリエンテーションガイダンス 交通安全講習会 前期・第1ターム授業開始（4月8日）
5月	フェニックスコンサート
6月	第2ターム授業開始（6月9日） ゆかたまつり
7月	
8月	夏季休業（8月5日～）
9月	夏季休業 中国五大学学生競技大会（夏季大会）
10月	後期・第3ターム授業開始（10月2日） 交通安全講習会 フェニックスリレーマラソン
11月	創立記念日（11月5日） 大学祭（東広島キャンパス） 霞祭（霞キャンパス） 中国五大学学生競技大会（冬季大会）
12月	第4ターム授業開始（12月2日） 冬季休業（12月26日～）
1月	冬季休業（～1月5日）
2月	学年末休業（2月9日～）
3月	学位記授与式（卒業式） 学年末休業



ゆかたまつり

フェニックスコンサート

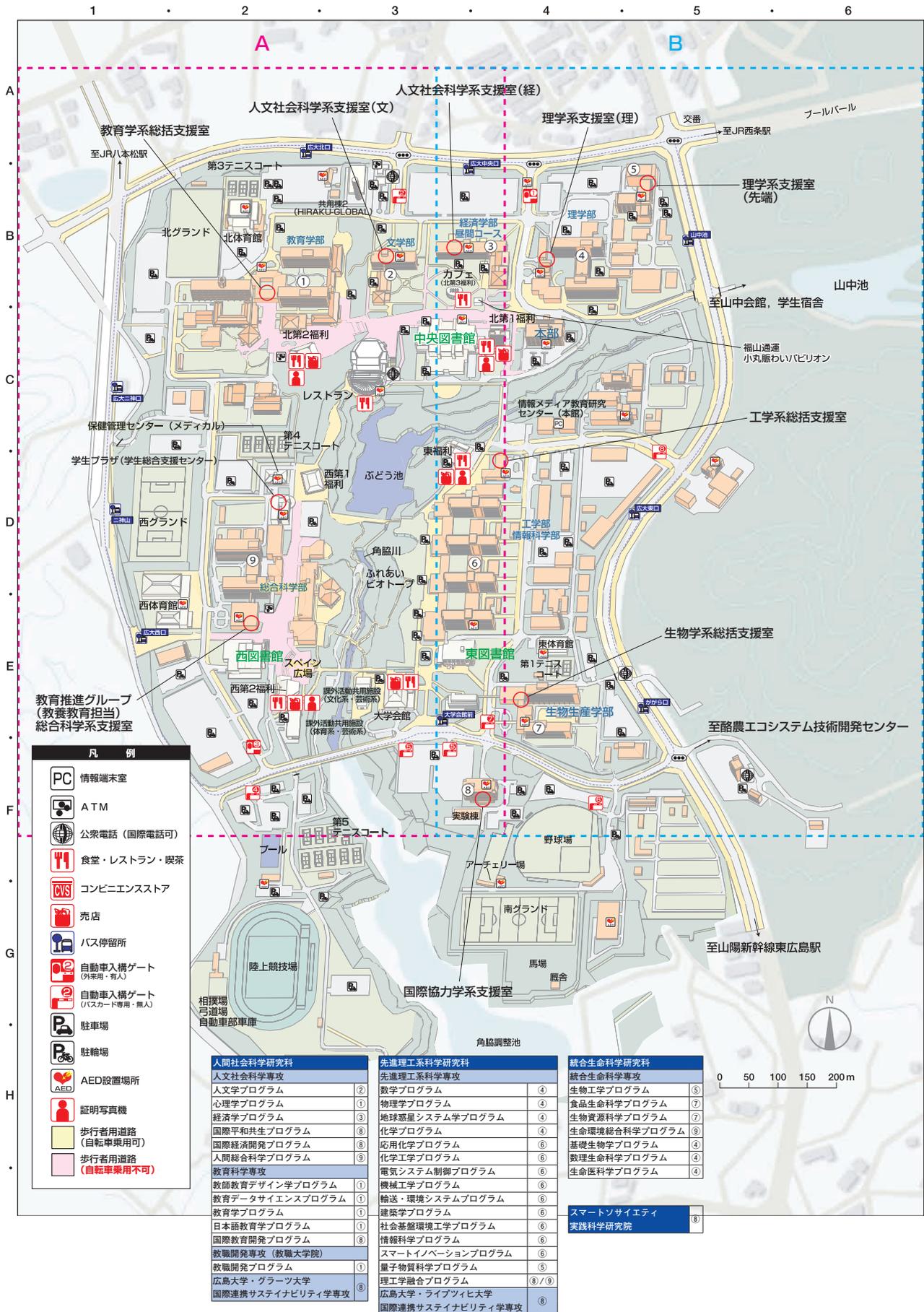


フェニックスリレーマラソン

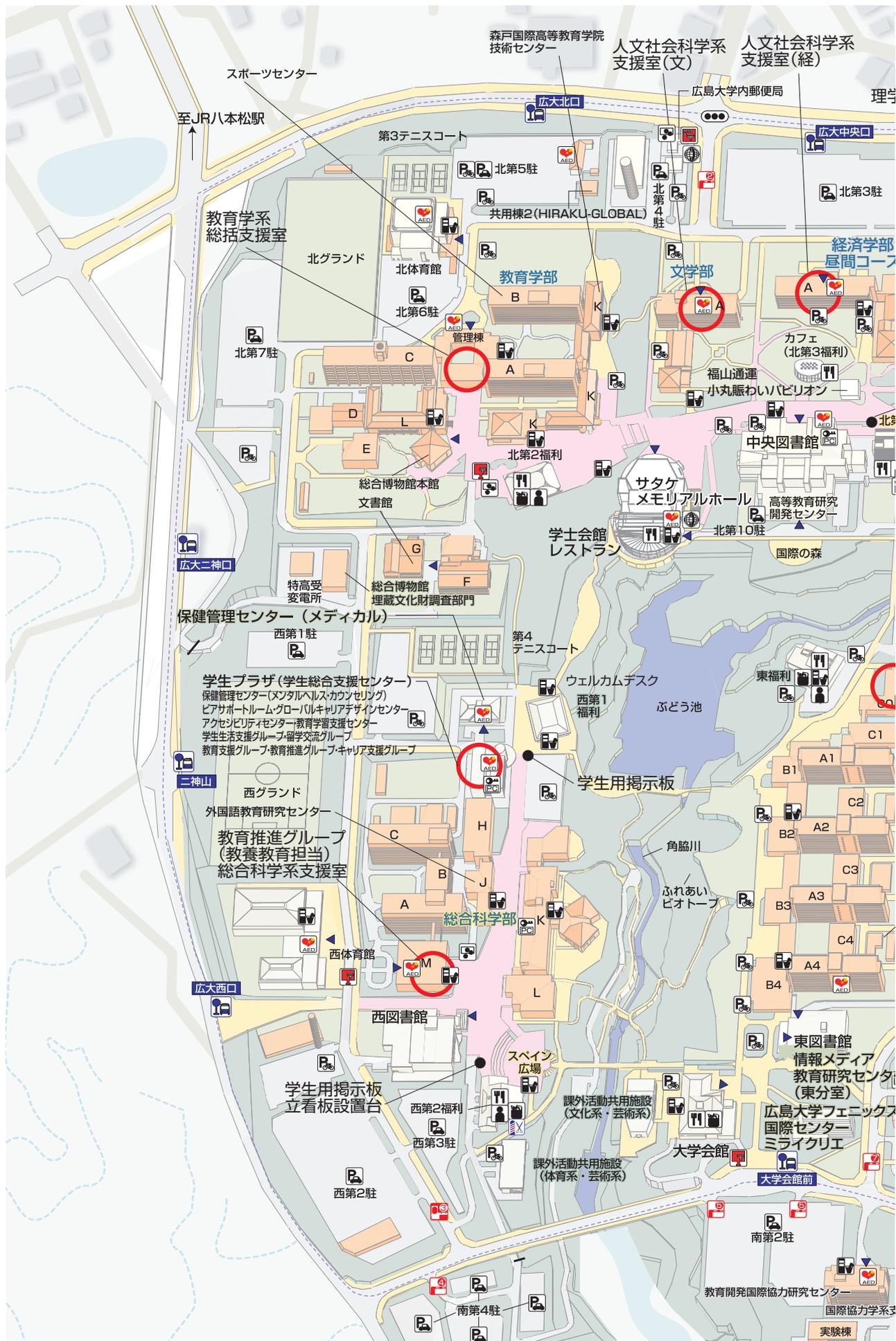
大学祭



東広島キャンパスマップ



東広島キャンパスマップ拡大図 A



01 キャンパスルール

学生証及び広大IDと認証

1. 学生証

学生証は、本学の学生であることを証明するものですから**常に携帯**してください。

学生証は、精密なICチップを持つカードです。電子マネー機能を有しているほか、次のようなサービス等を利用するときに必要となりますので、銀行のキャッシュカードと同じように**厳重に管理**してください。

- ・ 期末試験等を受験するとき。
- ・ 証明書自動発行機により在学証明書、学割証及び健康診断証明書等の交付を受けるとき。
- ・ 所属学部(研究科)支援室で通学証明書等の交付や学生個人向けの書類等の配付を受けるとき。
- ・ 情報メディア教育研究センターの端末室を利用するとき。
- ・ 図書館で本を借りるとき。
- ・ 構内駐車許可を受け、自動車で入構するとき。
- ・ その他、大学生協を利用するとき、図書館の文献複写をするとき、講習会等を受講するとき。

※ 万一、紛失(盗難)又は破損した場合は以下のとおり対応してください。

- ・ 所属学部(研究科)支援室に届け出て再発行の手続きをしてください。原則、再発行にかかる実費は本人負担です。
- ・ **電子マネー及び広島大学消費生活協同組合の組合員証(組合員の場合)の不正使用を防ぐため、広島大学消費生活協同組合に届け出てください。**

なお、**学生証の再発行等を受けた場合は、速やかに広大パスワードを変更**してください。

また、大学内における各種サービスの利用において、**広大ID(学生番号)**と学生証配付時に通知される**広大パスワード**の入力が必要になります。**広大パスワード**の管理については、「2. 広大IDと認証」をご覧ください。

2. 広大IDと認証

本学のシステムを利用する際に、本人確認のために**広大ID(学生番号)**と学生証配付時に通知される**広大パスワード**を求められる場合があります。

まず、学生証配付時に通知された初期広大パスワードを速やかに変更し、多要素認証を必ず設定してください。

- ① 広大パスワード
 - ・ 自分の責任で適正に管理してください。
 - ・ パスワードポリシーを順守すること(「パスワード変更」のページを参照)。
 - ・ パスワードを他人に漏らしたり、盗まれたりしないよう注意すること。
 - ・ パスワードの漏えいが疑われる場合は速やかに変更してください。
- ② 多要素認証の設定
 - ・ 必ず設定してください。
 - ・ モバイルアプリ、電子メール、バックアップコードなど**複数の手段を設定**してください。

※ パスワード変更方法、多要素認証の設定方法
いずれも設定はWebで行います。
情報メディア教育研究センターのページ
<https://www.media.hiroshima-u.ac.jp/>
にアクセスし、ページ上端の「すべてのサービス」から両方のサービスを選ぶことができます。

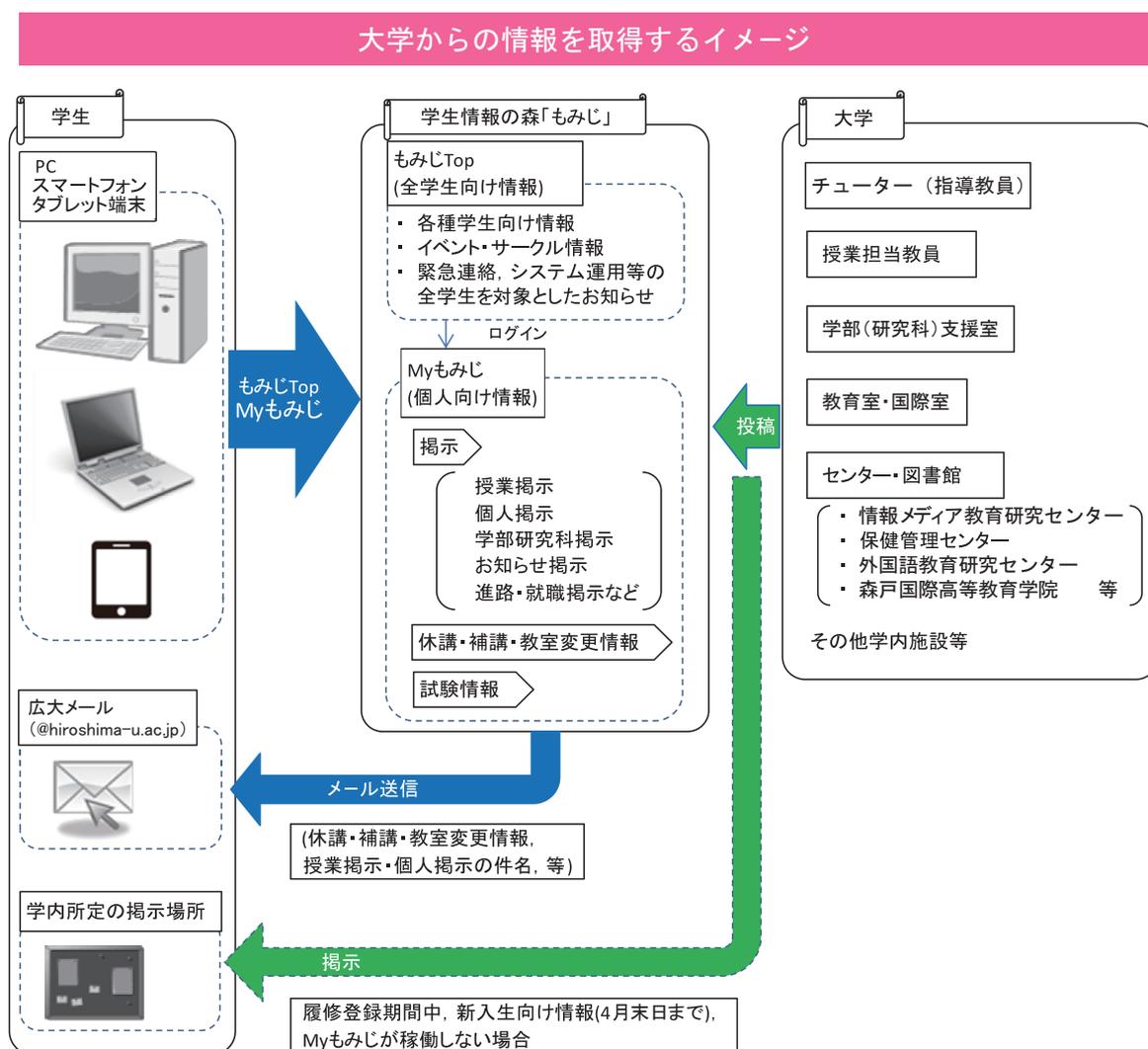
- ・ パスワード変更
- ・ 多要素認証(広大ID、IMCアカウント) > 「広大ID」の多要素認証

- ③ 広大パスワードを忘れた場合は、必ず学生証を持参の上、所属学部(研究科)支援室でパスワードの変更手続きをしてください。

学生への通知・連絡事項について

広島大学から学生の皆さんにお知らせする情報は、主に学生情報の森「もみじ」(P9参照)によって行われます。

なお、個人向けの各種通知やお知らせ掲示、休講・補講、教室変更、試験情報やその他授業に関する連絡事項などは「Myもみじ」(P11参照)に掲載されます。重要な情報を見逃さないよう、必携パソコンやスマートフォン等で、**毎日Myもみじにログインして確認してください。**



教育・学習データの利活用について

本学は、教育や学習に関するデータを安全な方法で取得・保持・分析し、客観的データに基づく教育改善や学習支援を図るために、プライバシーを尊重するとともに個人情報の保護に関する法律などの関係法令を遵守し権利者の意向を配慮して運用します。

https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/learning/post_38.html



緊急連絡について

1. 気象情報の発表、交通機関の運休等に伴う一斉休講に関わる緊急連絡について

広島地方気象台からの特別警報の発表、或いは理事・副学長（教育・平和担当）（以下「理事」という。）の判断により、授業を一斉休講とする場合があります。また、一斉休講は東広島キャンパス、霞キャンパス、東千田キャンパスそれぞれで決定します。以下に示す「気象警報の発表、公共交通機関の運休又は事件・事故等の場合における授業等の取扱いについて（抜粋）」及び「連絡方法」を確認し、身の安全を第一に考えて行動してください。

気象警報の発表、公共交通機関の運休又は事件・事故等の場合における授業等の取扱いについて（抜粋）

1. 理事の判断を必要としない一斉休講
 広島地方気象台から、特別警報が広島市中区、広島市南区又は東広島市のいずれかに対して発表された場合は、その市に所在するキャンパスのすべての授業を一斉休講とする。
2. 理事の判断を必要とする一斉休講
 次の場合で、各キャンパスにおける授業を実施することが困難であると理事が判断したときは、当該キャンパスの当日の授業を一斉休講とする。
 一斉休講とする授業時限の範囲とその判断時刻の目安は3. のとおりとする。
 - (1) 広島地方気象台から、大雨、洪水、大雪、暴風又は暴風雪のいずれかの警報が、広島市中区、広島市南区又は東広島市のいずれかに対して発表された場合
 - (2) 台風の接近等により、あらかじめ広島市中区、広島市南区又は東広島市のいずれかに対して、大雨、洪水、大雪、暴風又は暴風雪のいずれかの警報の発表が予想される場合
 - (3) JR山陽本線等の公共交通機関が、事故、大雨等の災害又はストライキ等で運休する場合
 - (4) 学生・職員が大学へ通学・通勤することが困難な状況が発生した場合
 - (5) その他、事件・事故等が発生し、構内への立ち入りが規制された場合
3. 一斉休講する授業時限の範囲と判断時刻の目安

一斉休講とする授業時限の範囲	判断時刻
8:45から12:10までに開始される授業	6:45頃まで
12:50から17:05までに開始される授業	10:50頃まで
17:30から19:40までに開始される授業	16:00頃まで

- ※ 各時限の休講判断は上の表のとおり行いますが、その後も状況の変化に応じて上の取扱いに基づき授業を休講とする場合がありますので、授業の開始時刻まで継続して情報を確認してください。
- ※ オンラインによる授業のうち以下に該当するものは、授業を行う場合がありますので、授業担当教員の指示に従ってください。
 - ・同時双方向型の授業で、受講者全員が自宅等で受講可能なことが予め確認できる場合
 - ・オンデマンド型の授業の場合

連絡方法

「もみじ Top」(P9 学生情報の森「もみじ」参照)の緊急連絡欄（ページ右上）に掲載しますので、こちらで確認してください。そのほか、公式 X（旧 Twitter）、公式 Facebook から情報も確認できるようにします。なお、上記のいずれにもアクセスできない場合は、直接、所属学部（研究科）の支援室へ問い合わせてください。また、警報の解除、交通機関の運行再開等で授業を実施する場合についても、上記の方法によって掲載しますので、確認して行動してください。

- ※ 上記の掲載は、授業日における授業（土曜日開講のものを除く）のみを対象とします。休業日に実施する授業（補講、集中講義等）については、上記の掲載を行いませんので、所属学部（研究科）の支援室（教養教育科目については、教育推進グループ（教養教育担当））へ問い合わせてください。
- ※ 問い合わせ時間外及び問い合わせが不可能な場合の対応については、上記の取扱いを参考に、身の安全を第一に考えて行動してください。

2. 事件・事故・災害等に関わる緊急連絡について

事件・事故・災害等により、学内外で学生の安全に大きな影響が出るような場合は、前記1. の場合と同様の方法によって掲載します。閲覧できない場合は、所属学部（研究科）の支援室へ問い合わせてください。

また、特に災害発生時などは、大学からメールまたは My もみじ掲示板などにより安否確認の連絡をする場合がありますので、必ず答えるようにしてください。

学生情報の森「もみじ」

1. 学生情報の森「もみじ」

学生情報の森「もみじ」は、本学の学生向けの情報を集めた総合窓口（ポータル）です。

このサイトは誰でも閲覧できる「もみじTop」と、広大ID（学生番号）・広大パスワードでログイン後に利用できる「Myもみじ」から構成されています。

① もみじTopの概要

■ 学生生活に必要な情報が集約されています。

- ・ 修学に関する情報
- ・ 学生生活に関する情報
- ・ 進路・就職に関する情報
- ・ 留学生へのサポートに関する情報
- ・ イベント・サークル情報
- ・ 緊急連絡・システム運用のお知らせ

「もみじTop」画面



「もみじTop」での緊急連絡等について

「緊急連絡」では、公共交通機関の運休、台風・大雪による休講などの緊急時の連絡、緊急システム停止などのお知らせを行います。

※ 詳細は「もみじTop」-「学びのサポート」-「気象警報の発表、公共交通機関の運休又は事件・事故等に伴う全学一斉休講について」

「緊急連絡がある場合」



システムメンテナンス等による「もみじ」のサービス停止について

もみじTopにおいて以下のページで連絡します。

※ 「もみじTop」-「インフォメーション」-「システム運用のお知らせ」

■ 学生の皆さんは、本サイトからMyもみじにログインします。

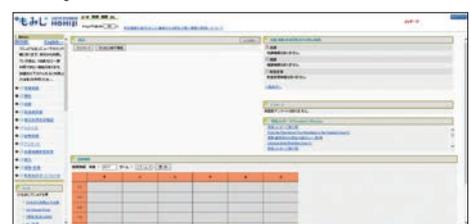
② Myもみじの概要

■ ログインすると、個人ポータル画面として自分あての掲示、休講・補講・教室変更等の情報が表示されます。

(注意)

大学から学生の皆さんへの伝達事項や学生生活に関する重要情報は「Myもみじ」の「掲示」に掲載されますので、1日1度は必ず「Myもみじ」にログインして確認してください。

「Myもみじ」画面（PC版）



「Myもみじ」画面（スマートフォン版）



※ 「もみじ」利用上の注意事項

- ・ パケット通信料は、利用者の負担となります。契約プランや海外からの利用により通信料が高額になる場合がありますので、契約プラン等を確認の上利用してください。
- ・ 特定の端末では設定によりもみじを利用できない場合があります。その場合は、「もみじTop-インフォメーション-Myもみじ利用上の注意」を参照ください。それでも解決できない場合、i) お使いの端末の機種名、ii) ログインを行おうとした時刻、等の情報を控えた上で、「業務システム問い合わせ窓口」(P12)までご連絡ください。

2. 「もみじ」への接続方法

もみじTop及びMyもみじへの接続方法

「広島大学公式ウェブサイト」

A) 「もみじTop」に移動してください。

「広島大学公式ウェブサイト」トップページにある「学内ポータル」をクリックした後、**もみじ MOMIJI** をクリックすると「もみじTop」に移動できます。(右図参照)

「もみじTop」のURLは、<https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/>です。

また、様々な検索エンジンで、「広島大学 もみじ」をキーワードに検索してたどり着くことも可能です。



※ 情報メディア教育研究センターのホームページにも「もみじTop」へのリンクがあります。

B) 「Myもみじへログイン」ボタンをクリックしてください。

「もみじTop」トップページ



C) 「広大ID」, 「パスワード」を入力して, 「ログイン」ボタンをクリックしてください。

※ 広大ID (学生番号) 及び広大パスワードは半角で入力してください。

また、英字を入力する際には、大文字、小文字に注意して入力してください。(広大IDの“B”や“M”等の英字はすべて大文字で入力してください。)

※ 学外からMyもみじを利用する際は、多要素認証が必要です。多要素認証については、情報メディア教育研究センターのホームページ (<https://www.media.hiroshima-u.ac.jp/services/mfa/>) をご覧ください。



3. 「Myもみじ」の主な機能について

ポータル	ポータル	Myもみじにログイン後に表示される画面です。掲示、休講・補講・教室変更、アンケート、授業情報を参照できます。さらに授業情報から履修している授業の講義資料のダウンロードや広大moodle（オンライン学習支援システム）を利用している授業については広大moodle（オンライン学習支援システム）へのログインができます。
関係	★学籍情報参照	現在、広島大学に届け出ている住所、電話番号等が参照できます。転居などで住所等が変更になった場合、必ず所属学部（研究科）支援室で変更の手続きを行ってください。
	★学籍情報変更	重要・緊急な連絡に必要となる、電話番号、携帯電話番号、メールアドレスを変更できます。
履修・成績関係	シラバス参照	シラバスを参照できます。
	履修登録・参照	履修登録 履修登録期間内に受講を希望する授業の履修登録を行います。 履修参照 履修登録した授業の確認を行います。
	★成績確認	学期末に成績が発表されますので、成績発表日以降に各自で確認を行います。所属する学部（研究科）によっては、チューター・指導教員による面談及び承認が必要な場合があります。
	★単位修得状況確認	進級・卒業要件、副専攻・特定プログラムの修了要件、教員免許・資格に必要な単位の修得状況が確認できます。（学部（研究科）によって利用状況が異なります。）
	★教員免許ポートフォリオ	教育職員免許状の取得に関する学習履歴の蓄積及び教員養成広大スタンダードの到達レベルの判定結果を参照できます。
トクエ	アンケート	各種アンケートの回答を行います。授業改善アンケートでは、アンケート集計結果に対する教員のコメントを閲覧できます。
掲示関係	掲示板参照	自分あての掲示をジャンルごとに参照できます。
	休講補講教室変更参照	履修している授業の休講・補講・教室変更情報を参照できます。
	試験情報参照	履修している授業の試験情報を参照できます。（学部（研究科）によって利用状況が異なります。）
就職・進路関係	進路入力	進路希望情報、就職活動情報、進路決定情報の入力を行います。入力した進路希望に合致した求人情報の到着メッセージがポータルの上部に表示されます。
	求人等検索	求人・説明会情報、公務員・教員採用試験情報、就職先情報、就職活動体験談等が検索できます。

★については学内限定の機能です。

Myもみじの学内限定機能（成績確認など）については、情報メディア教育研究センターの「VPN接続サービス」を利用することで、学外からでも利用可能です。VPN接続サービスについては、情報メディア教育研究センターのホームページ（<https://www.media.hiroshima-u.ac.jp/services/hinet/vpngw/>）をご覧ください。

4. その他

① セキュリティについて

もみじには成績や履修科目などとても重要な情報が蓄えられています。

学内の教育用情報端末など共用のパソコンを使用する場合は、ログインしたまま席を離れないようにしてください。

なお、情報セキュリティについてはP23「コンピュータ関係のトラブル防止」も参照してください。

② 操作説明書について

「Myもみじ」ログイン後の「リンク」欄に、Myもみじマニュアル等を掲載しています。

③ 個人掲示、授業掲示、休講補講教室変更情報のメール配信設定について

個人掲示や授業掲示が掲示された時や、受講している授業の休講、補講、教室変更情報が登録された時や取り消された時には、「広大メール（@hiroshima-u.ac.jp）」にメールが配信されます。

配信設定を変更する場合は、Myもみじの「休講補講教室変更」又は「掲示」から「メール配信設定」メニューをクリックして設定を行ってください。

（設定方法については、Myもみじのマニュアルを参照してください。）

④ サポート体制

- ・ 「業務システム問い合わせ窓口」を設けています。もみじTopの「Myもみじ利用上の注意」を確認しても解決できない場合は、電子メール、電話で質問してください。
ただし、履修要件に関することについては、所属学部（研究科）支援室にご相談ください。

問い合わせ先 業務システム問い合わせ窓口（受付時間 月曜日～金曜日 9:00～17:00）
Tel：082-424-5609 Mail：systemhelp@hiroshima-u.ac.jp

- ・ 身体の障害等で、Web画面からの履修手続が困難な方は、アクセシビリティセンター又は所属学部（研究科）支援室にご相談ください。

ノートパソコンの必携化について

広島大学では、「大学教育入門」を中心とした授業でのパソコンの活用を始め、講義レポートの作成や論文作成など、数多くの機会にパソコンとインターネットを活用します。

また、授業の履修登録や成績閲覧などの手続、教員や事務室からの連絡などを学生情報の森「もみじ」を通じて行っています。

授業でパソコンを利用することがありますので、教員の指示があった場合には、持参できるように準備しておいてください。

1. ノートパソコン必携化に関する情報

- ノートパソコンの必携化について
https://www.hiroshima-u.ac.jp/about/initiatives/jyoho_ka/hikkei_pc
- パソコンQ&A（もみじ）
<https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/pc-qa/>

2. 必須ソフトウェアの提供

本学はマイクロソフト社と包括ライセンス契約を締結しています。これにより、本学の学生は、自分が所有する必携パソコンにマイクロソフトOfficeやウイルス対策ソフトを無料でインストールできます。利用要項などをよく読んでご利用ください。

- マイクロソフト包括ライセンス
<https://www.media.hiroshima-u.ac.jp/services/ms-ees/>
- ウイルス対策ソフトウェア
<https://www.media.hiroshima-u.ac.jp/services/antivirus/>

3. 必携パソコンでのネットワーク利用

講義室や共用スペースなどでWi-Fi（HINET Wi-Fi）に接続し、大学のネットワークを利用することができます。自宅や下宿先など、学外から大学のネットワークを利用するためのVPNサービスも提供しています。

問い合わせ先 財務・総務室情報部情報化推進グループ（受付時間 平日 9:00～17:00）
Tel：082-424-6054 Mail：st-pc@ml.hiroshima-u.ac.jp

遺失物・拾得物について

もみじ Top : 学生生活のサポート→学生生活のマナーとルール→学生生活のルール
URL : <https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/gakuseikatudo/seikatururu.html>



学内の遺失物は、各学部（研究科）の支援室等で保管しておりますので、拾得者（落とし物を拾った人）は、最寄りの学部（研究科）の支援室等へ届けてください。

遺失者（落とし物をした人）は、心当たりのある場所付近の支援室等に確認をしてください。各学部（研究科）の支援室等では、貴重品以外のものについて、陳列ケースでの展示や「Myもみじ」の拾得物掲示板へ掲載等を行っていますので、該当する遺失物があったときは保管する支援室へ申し出てください。また、遺失者は状況に応じて（銀行カード、身分証明書や貴重品を紛失してしまった場合等）、最寄りの警察署・交番に紛失届を提出してください。

各学部（研究科）の支援室等に届けられた遺失物で、持ち主が判明した物は連絡を行いますので、持ち物には名前を書くようにしてください。

- 拾得物のうち貴重品については、2週間経過しても持ち主が現れない場合、警察に届け出ます。
- カバン・バッグ等の持ち物を教室・図書館・食堂等に放置することのないよう、盗難の予防に努めてください。
- 課外活動のため部室・更衣室を利用する場合も、貴重品の取り扱いには十分注意してください。

カンニング(不正行為)は厳罰

もみじ Top : 学生生活のサポート→学生生活のマナーとルール→学生生活のルール
URL : <https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/gakuseikatudo/seikatururu.html>



本学では、期末試験等において不正行為を行った者に関する取扱いが、下記のとおり定められています。

－ 期末試験等における不正行為の取扱いについて －

- 1 期末試験等において不正行為を行った者の当該期の履修科目の取扱いについては、次のとおりとする。
 - (1) 教養教育科目の試験において不正行為を行った者は、すべての教養教育科目の評価を「不可」とする。ただし、教養ゼミを除く。
 - (2) 専門教育科目の試験において不正行為を行った者は、すべての専門教育科目の評価を「不可」とする。
- 2 期末試験等において不正行為を行った者は、広島大学学生懲戒規則により懲戒処分を行う。
- 3 大学院及び専攻科の期末試験等については、1及び2に準じて取り扱う。

不正行為を行うと、その学期の修得単位は「0」になり、卒業時期もその分延期となることがあります。また、併せて懲戒処分も受けることになります。

決して不正行為を行ってはいけません。

駐輪・駐車のマナー・ルール

もみじ Top : 学生生活のサポート→学生生活のマナーとルール→学生生活のルール
URL : <https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/gakuseikatudo/seikatururu.html>



駐輪・駐車場以外での駐輪・駐車は緊急車両の進入路の妨害や交通事故の誘発などさまざまな障害の原因となるので、必ず定められた駐輪・駐車場を利用してください。

また、自転車・バイクを駐輪するときは、盗難防止のため必ず鍵を2重に掛けてください。

なお、車止めのある場所は、自動車はもちろん自動二輪車、原動機付自転車及び自転車等も乗り入れできません。

02 安全な学生生活のために

感染症に関する注意とお知らせ

もみじ Top : Link → 保健管理センター
URL : <https://health.hiroshima-u.ac.jp>



・厚生労働省のホームページ等で、最新の情報をご確認ください。

1. 新型コロナウイルス感染症の予防について

【感染経路】

感染者から、咳、くしゃみ、会話などの際に排出されるウイルスを含んだ飛沫・エアロゾル（飛沫よりさらに小さな水分を含んだ状態の粒子）の吸入が主要感染経路と考えられています。

【症状について】

- ・潜伏期間は1～14日間であり、ばく露から7日以内に発症することが多いです。
- ・発熱や咳などの呼吸器症状が中心で、多くは軽症ですが、一部重症化することもあります。倦怠感や食欲不振も約半数の患者で認められます。下痢などの消化器症状や味覚・嗅覚異常が出現することもあります。
- ・上記の症状があった場合、まずはかかりつけ医等身近な医療機関に電話相談してください。

【感染した場合】

- ・かかりつけ医の指示に従ってください（学校保健安全法では、発症した後5日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過するまで出席停止となっています）。
- ・所属学部（研究科）の支援室に連絡し、保健管理センターホームページから、WEBで届け出をしてください。

【予防】

- ① 咳エチケット（マスクの着用）
- ② 手洗い等の手指衛生：多くの人が触れるものを触った時や病気の人のケアをした時など、流水で手洗いをしましょう。
- ③ 換気：部屋をこまめに換気しましょう。
- ④ 症状があるとき：咳や発熱などのかぜ様症状があるときは、登校しないようにしましょう。

参考：厚生労働省ホームページ、新型コロナウイルス感染症について

2. インフルエンザの予防について

【症状について】

- ・潜伏期間は1～3日とされます。
- ・多い症状は、発熱（38℃以上の高熱だけでなく、37℃台もあります）、咳、寒気、のどの痛みです。他には、鼻水、倦怠感、頭痛、関節痛、筋肉痛、腹痛、下痢、結膜炎などもあります。
- ・上記の症状があった場合、まずはかかりつけ医等身近な医療機関に電話相談してください。

【感染した場合】

- ・医師の指示に従ってください（学校保健安全法では、発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日を経過するまで出席停止となっています）。
- ・所属学部（研究科）の支援室に連絡をし、保健管理センターホームページから、WEBで届け出をしてください。

【予防】

上記①～④ 新型コロナウイルス感染症の予防と同じです。



参考：厚生労働省ホームページ、インフルエンザ（総合ページ）

3. 麻疹（はしか）、風疹（ふうしん）、水痘（みずぼうそう）、ムンプス（流行性耳下腺炎：おたふくかぜ）についての注意とお知らせ

<この内容は全学共通事項を説明しています。[所属の学部学科等で別途指示がありましたら、そちらを優先してください。](#)>

※麻疹、風疹、水痘、ムンプスは、飛沫感染や空気感染で流行しやすいため、学校保健安全法で感染拡大を予防すべきものとして、発生した場合には出席停止措置もとることができ

参考：学校保健安全法における出席停止期間（医師の診断による）

麻疹	解熱した後3日を経過するまで
風疹	発疹が消えるまで
ムンプス	耳下腺、顎下腺又は舌下腺の腫脹が始まった後5日を経過し、かつ、全身状態が良好となるまで
水痘	すべての発疹が「かさぶた」になるまで

る感染症になっています。成人になって感染すると、重い症状が出る場合もあります。

※飛沫感染や空気感染は、咳などで感染がひろがりますので、予防が重要です。咳のある場合はマスクをし、手洗いをよくしましょう。

※病院で診断された場合、登校について主治医に確認してください。また、自分で所属学部（研究科）の支援室・保健管理センターに連絡をしてください。そして、できるだけ出歩かないようにし、妊婦や体力の弱った方などのそばには、近づかないように気をつけましょう。

<予防について>

※これらの感染症は、予防が最も効果的です。感染予防のため予防接種が有効とされます。

※これまでの罹患歴、予防接種歴については、母子健康手帳などをご確認ください。また、これらの記録（罹患歴、予防接種歴、母子健康手帳、抗体検査の結果等）は、実習や留学時に必要な場合がありますので、大切に保管しておいてください。

※抗体が陰性の場合、医療機関でワクチン接種についてご相談ください。

<実習への参加とワクチン接種記録について>

※感染時には、臨床実習、教育実習、介護等体験実習など、出席できません。

※また、感染者に接する可能性があるため、抗体が陰性の場合、感染する可能性が高くなります。

※臨床実習、教育実習、介護等体験実習、海外留学などでは事前にワクチン接種記録を求められる場合があります。



1. 「こころの健康」について

大学生になると一人暮らしをはじめると、様々な環境の変化が起こります。毎日の生活の中では多くのストレスがみられ、時には対処困難となることもあります。

ストレスが過剰にかかるると、心身に不調があらわれることがあります。ストレスによって、健康を保つしくみが乱されるからです。心の不調によるサインのあらわれ方の例として、次のようなものがあります。「情緒が不安定になり、いらいらしたり、不安、気分が落ち込んだりする」「大学に行きづらくなる」「気力や集中力が低下し、勉強や実験などがはかどらなくなる」「眠れない、体がだるい、動悸やめまいがするなど様々な身体の症状が出る」

心身の不調が続く場合は、一人で悩まないで、保健管理センターの「メンタルヘルス相談」「カウンセリング・学生相談」を利用してください。自分自身のこと、悩んでいる友人のことや家族のことなど、精神科医、カウンセラー（臨床心理士・公認心理師）が相談に応じます。留学生担当カウンセラー（日本語・英語）もいます。予約制です。

2. お酒（20歳未満者は飲酒禁止）

大学生になると新入生歓迎会、サークルのコンパ等でお酒の席に参加する機会が増えてきます。しかし、「20歳未満の者の飲酒の禁止に関する法律」により、20歳未満の者の飲酒は禁止されています。また、未成年者の親権者や監督代行者には、20歳未満の者の飲酒を知った場合に制止する義務も規定されています。「20歳未満の人は絶対に飲まない・絶対に飲ませない」を守ってください。イッキ飲み等で短時間に大量のアルコールを摂取することによる急性アルコール中毒は死に至ることもあります。絶対にやめましょう。

お酒に「強い」「弱い」は遺伝による生まれつきの体質からくるもので、日本人の4割はお酒に弱い体質と言われています。体質は変えることができません。自分の体質は、アルコールパッチテストで判定できますので、事前に自分の体質を知っておくことをお勧めいたします。



腕の内側で判定しています

**20歳未満者の飲酒・イッキ飲み・飲酒運転は「しない。させない。」
酔った人がいたら絶対にひとりにしない。**

保健管理センターでは予約制でアルコールパッチテストを実施しています。
(行事により休止している場合もあります)

イッキ飲みは危険です。ぜったいにやめましょう！

3. タバコ

タバコの害は、喫煙者本人だけでなく、受動喫煙で周りにも迷惑をかけます。広島大学も受動喫煙防止推進のために「ヘルシーキャンパス宣言」をしています。体への影響は、肺がんだけではなく、さまざまながんを発生しやすくします。それは、タバコに含まれる化学物質が約4000種類、その中には多くの有害物質や約60種類の発がん物質があるからです。それらは、肺から血液に入り、全身に及びます。見えないところで全身に害を運んでいるのです。また、若年成人の喫煙は、ニコチン依存状態になりやすいと言われています。やめられずに悩むのではなく、始めから吸わないという気持ちを大切にしてください。広島大学は、**全キャンパスにおいて、敷地内全面禁煙**です。

吸い始めないようにしましょう。吸ってる人は禁煙しましょう！

4. 薬物乱用はやめましょう

大麻・麻薬を所持することは、法律で厳しく罰せられる「**犯罪行為**」です。MDMA・大麻・違法ドラッグなどの薬物は、一回でも乱用です。使用しているうちに、やめようと思ってもやめられなくなる「**依存性**」と乱用により精神症状を起こし「**幻覚**」や「**妄想**」に伴う異常行動や自傷他害の危険性があるという大きな特徴があります。

また、以前、脱法ハーブと呼ばれていた**危険ドラッグ**も、インターネット販売や雑貨店に並んでいたりします。これは、主に乾燥した植物片に、幻覚や興奮作用のある合成化学物質を吹きかけたもので、「合法ハーブ」「お香」「合法アロマ」などと巧妙に偽装表示されています。「合法」「安全」という言葉を信用してはいけません。使用すれば麻薬や覚せい剤と同様に、精神錯乱や心臓発作を起こし、最悪の場合、死に至る**大変危険で違法な薬物**です。「疲れがとれる」「頭がすっきりする」「楽にダイエットができる」などの誘い文句はすべて誤った情報です。「一回だけ」と軽い気持ちで手を出すと、自分の人生、まわりの人生をも狂わせてしまいます。誘われても勇気をもってきっぱりと断りましょう。あなたとまわりの人のこれからの人生や夢を無駄にしてしまう生き方はしないでください。

危険ドラッグは誘われても断りましょう！

問い合わせ先 保健管理センター

Tel : 082-424-6192(東広島) 082-257-5096(霞) 082-542-6970(東千田)

Mail : health@hiroshima-u.ac.jp

5. 救急時の対応について

急病や外傷などで初期対応が遅れると命に関わることがあります。本人や周囲の人が**必要と判断した場合はちゅうちょせず、すぐに救急車を呼んでください**。その一方で、「夜間どこの病院に行ったらいいかわからないから」、「心配だから念のために」といった不適切な救急要請が多くあります。不適切な出動が増えると、本当に救急車を必要とする人の命が救えなくなってしまいます。安易な救急車の利用は控えましょう。東広島市や広島市等に住む方で、救急車を呼ぶべきか迷った時は#7119（または082-246-2000）「救急相談センター広島広域都市圏」にご相談ください。24時間365日対応です。

**必要な時はちゅうちょせず救急要請しましょう(119)！
迷ったら相談をしましょう(#7119)！**

参考) 広島市：「救急相談センター広島広域都市圏・備後圏域（#7119）」について
<https://www.city.hiroshima.lg.jp/living/emergency/1032039/1003132.html>



誰もいつどこで突然にけがや病気をするかわかりません。病院に行くまでの手当を応急手当と言います。特に倒れている人に対する応急手当は、命を救うために重要です。

倒れている人(傷病者)を発見したら

1. まず、周囲の状況をよく見て、安全確認をして近づいてください。安全な場所への避難を優先させることもあります。
2. 傷病者の反応をよく確認してください。意識がなく、呼吸がないか、異常な呼吸の場合、一次救命処置が必要です。
3. 一人で対処せずに、人を呼び、救急車・AEDの手配をします。

救命救急・応急
処置講習会を受
けましょう

一次救命処置の手順

一次救命処置とは、心停止傷病者を胸骨圧迫・人工呼吸による心肺蘇生（CPR）とAED（自動体外式除細動器）を用いて救命するための処置です。（JRC蘇生ガイドライン2020）

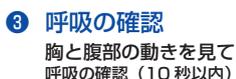


1. 反応を確認

『大丈夫ですか』または『もしもし』と呼びかけながら肩をたたき、反応をみる

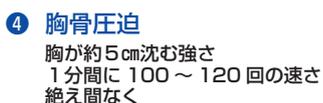
2. 応援を呼ぶ（救急車、AEDの依頼）

『誰か、来てください!』大きな声で応援を呼び、周りの人に『119番で救急車の手配をお願いします』『AEDを持ってきてください』と依頼する



3. 呼吸の確認

胸と腹部の動きをみて呼吸の確認
呼吸がないか異常な呼吸の場合、胸骨圧迫を開始する



4. 胸骨圧迫をおこなう（CPR）

- ① 部位は胸骨の下半分
- ② 圧迫は

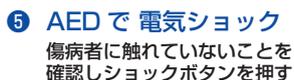
強く（成人は約5cm、小児は胸の厚さの約1/3）

早く（1分間に100～120回）

絶え間なく（中断を最小にする）

*人工呼吸の技術と行う意思があれば、胸骨圧迫30回と人工呼吸2回の組み合わせ

人工呼吸の技術と意思があれば胸骨圧迫30回+人工呼吸2回を繰り返す



5. AEDが到着しだい、AEDを使用

- ① 電源を入れる
- ② 電極パッドを貼る（胸の右上と左わき腹）
- ③ 電気ショックが必要な場合は、「みんな離れて！（大きな声）」
- ④ 傷病者に触れていない事を確認し、ショックボタンを押す。
*電気ショック後はただちに胸骨圧迫を再開する
*電気ショックの必要がない場合も、ただちに胸骨圧迫を再開する

6. 一次救命処置の継続

救急隊などに引き継ぐまで続ける。呼びかけへの応答、普段通りの呼吸や目的のある仕草があれば、中止してよい



※パッドを貼るとき確認：濡れていない、貴金属をはさまない、ペースメーカーの上は避ける



学内及びその周辺で盗難事件、不審者の出没及びひったくり事件が起きています。また、野犬が出ることもあるので、餌を与えないことはもちろん、近寄らないよう十分注意してください。

1. 盗難について

- 教室、体育館、図書館などで盗難が相次いでいます。
わずかな間、席を離れる場合でも、財布等の貴重品は身に付けておくようにしましょう。鍵のないロッカーには貴重品を入れないようにしましょう。
- 自転車盗難の被害に遭わないために
自転車の盗難事件が昼夜を問わず頻発しており、その大半は鍵をかけていない状況です。自転車盗難に遭わないために鍵を2重(2ロックなら安心)という防犯意識が最も重要です。

2. 痴漢、不審者等

夜間一人歩きの女性が襲われる事件が発生しています。特に携帯電話などの通話やメール・音楽プレーヤーに夢中になっているときに狙われるケースがあります。

次のことに気をつけて

- 暗い夜道の一人歩きは危険
 - ・明るく、人通りがある道を通りましょう。
 - ・深夜の外出は控えましょう。
 - ・携帯電話や音楽プレーヤーに夢中にならないようにしましょう。
- 自宅でも油断しない
 - ・帰宅してドアを開けるときには、後ろをつけられていないか確認しましょう。
 - ・帰宅後はすぐに玄関の鍵を掛けましょう。
 - ・就寝時、外出時は玄関だけでなく、窓の鍵もかけましょう。

3. ひったくり

ひったくりの被害者の約9割が女性であると言われていています。特に一人歩きで車道側にバックを持っている時や、自転車の前かごにバックを入れている時に被害に遭っています。

次のことに気をつけて

- バッグは車道と反対側に持つ（建物側に持つ）
- 自転車のカゴには防犯ネットを付ける
- 歩きながらのメールやヘッドホンはやめる（犯人から狙われます）
- 後方から来るオートバイ等に注意を払い、振り返る
- 遠回りでも明るく人通りの多い道を選ぶ

※携帯電話はバッグの中に入れてないようにしましょう。万一、ひったくりの被害に遭った時、バッグの中に入れていないと110番通報ができません。

4. 野犬について

東広島キャンパス周辺での野犬被害の報告が寄せられています。徒歩の場合だけでなく、自転車に乗っての被害もありますので、十分注意して下さい。

次のことに気をつけて

- 犬に背を向けて、急に駆け出さない。 ■夜間の一人歩きは避ける。
- 絶対にエサを与えない。

- 相談窓口
- ・警察安全相談電話 … Tel：082-228-9110
 - ・性犯罪相談電話 … Tel：0120-63-0110
 - ・性被害ワンストップセンターひろしま… Tel：082-298-7878
 - ・ちかん被害相談所（鉄道警察隊）… Tel：082-263-0300
 - ・広島被害者支援センター … Tel：082-544-1110

問い合わせ先 教育室教育部学生生活支援グループ（学生プラザ3F）
Tel:082-424-2316 Mail:gakusei-group@office.hiroshima-u.ac.jp



学生の皆さんは、一市民としても社会のルール・マナーを守りながら日常生活を送る必要があります。

万引きなどの窃盗はもちろん犯罪ですが、ちょっとした軽い気持ちで行った行為が犯罪になることがあります。たとえば放置されている自転車を一時的に使用しても占有離脱物横領罪により検挙されます。また、自転車は、防犯登録の抹消・再登録手続きを行わないで譲り受けて使用すると検挙されることがあります。

本学の学生が犯罪を犯した場合は、大学においても懲戒処分を行うこととなります。

また、文化財を含む公共の施設利用について、近年、意図的ではないにしろ、雑な扱いが目立ちます。文化財を破損した場合は、文化財保護法に定める罰則の対象となる場合があります。文化財は、長い歴史の中で生まれ、育まれ、守り伝えられてきた文化的所産で、国や郷土の歴史・文化を正しく理解し、将来の文化の創造・発展に欠かす事のできない重要な国民的財産です。罰則の有無にかかわらず、個人を大事にするのと同じく、公共施設を大事にしましょう。

交通マナーについて

もみじ Top : 学生生活のサポート → 学生生活のマナーとルール → 安全な学生生活のために
URL : <https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/anzenseikatu.html>



自転車

- 自転車は道路交通法では軽車両です。自動車やバイクと同様に交通規則を遵守してください。
- 例えば、信号無視、夜間の無灯火、右側通行、ながら運転（傘さし、携帯電話、イヤホン等）は反則行為として、**反則金**の対象となります。
- 歩道では、自転車は原則走行禁止です。歩道に「自転車通行可」の標識や標示がない限り、原則、車道を走行しなければなりません。
- 人身事故を起こした場合、罰則とともに莫大な補償を求められることとなります。万が一の時に備えて、自転車も保険に加入してください。また、安全のためにヘルメットを着用してください。

自動車・バイク

- 安全運転を心がけてください。
- 任意保険には必ず加入し、対人賠償は無制限としてください。
- 交通事故の罰則は重いです。特に、飲酒運転は重大な犯罪です。

事故への対処

注意していても事故は起こってしまうことがあります。万一、事故にあった場合、事故後の措置、処理が大切です。

■事故が起きたら

- ① ケガ人の救助、救急車を呼ぶ。☎119番
- ② 車を安全な場所に移動するなど危険防止の措置をとる。
- ③ 警察へ必ず通報。☎110番
- ④ 事故状況の記録と相手の確認を忘れずに。
- ⑤ 大学のチューター、所属学部（研究科）の支援室、又は教育室教育部学生生活支援グループへ報告する。

■事故後の対応について

- ① 1人で悩まず、チューターや所属学部（研究科）の支援室へ相談しましょう。
- ② 交通事故の相談機関へ相談することもできます。



相談機関	
広島県生活センター（県民相談）	Tel：082-223-8811
日弁連交通事故相談センター（広島相談所）	Tel：082-225-1600
広島弁護士会ひがし広島法律相談センター	Tel：082-421-0021
交通事故紛争処理センター広島支部	Tel：082-962-5421

警察の交通事故相談課（各警察署内）			
東広島警察署	Tel：082-422-0110	広島県警察本部	Tel：082-228-0110
広島中央警察署	Tel：082-224-0110	広島東警察署	Tel：082-506-0110
広島南警察署	Tel：082-255-0110	広島西警察署	Tel：082-279-0110
安佐南警察署	Tel：082-874-0110	安佐北警察署	Tel：082-812-0110
海田警察署	Tel：082-820-0110		

危機管理について

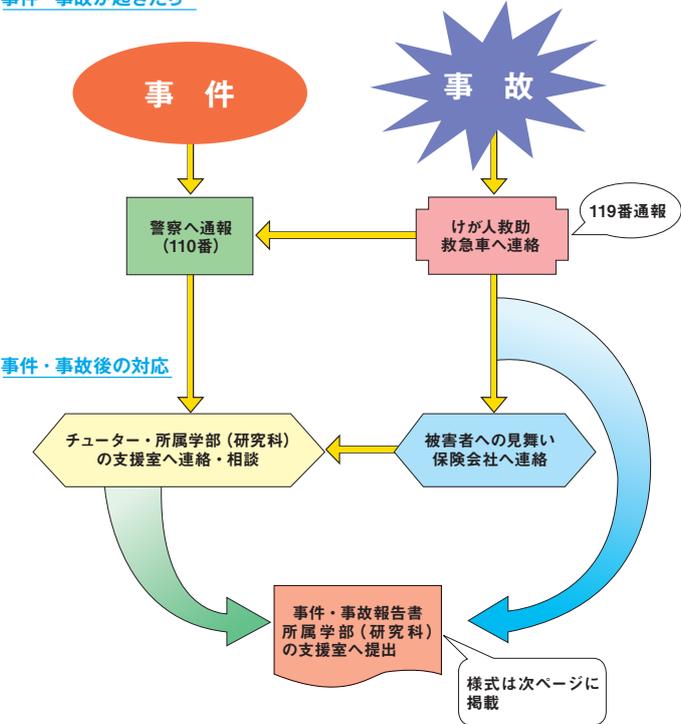
地震、風水害（台風）、火災及び不審者など危機発生時には身の安全確保を第一に行動してください。万一危機に遭遇した場合は、状況（安否）を大学に連絡してください。

また、日頃から危機管理意識を持ち、危機発生時の緊急対応の際に的確な行動ができるよう心がけるとともに危機等に関する情報収集に努めてください。

事件・事故発生時の対応マニュアル

事件・事故に遭遇した場合は、最寄りの警察に連絡するだけでなく、大学にも連絡してください。

事件・事故が起きたら



チューター（指導教員）氏名	連絡先
	☎

様式は次ページに掲載

事件・事故報告書

年 月 日届出
Date : (Y) / (M) / (D)

ふりがな 氏名 Name		学部・学科等 (学生番号) Name of School / Graduate School (Student ID)	()
現住所 Current Address			電話番号 携帯電話 Telephone Number
帰省先 Address of Hometown			電話番号 Telephone Number
チューター氏名 (指導教員氏名) Supervisor's Name			
発生日時 Time and Date of Occurrence	年 月 日	午前・午後	時 分頃
	(Y) / (M) / (D)	; AM/PM	:
発生場所 Place of Occurrence			
相手氏名 (住所・電話等) Information of Person Involved			
事件・事故の概要 (ケガの程度・傷病名・病院名等を含め、簡潔に記入すること。) Outline of Trouble/Accident (Fill in briefly, including condition of injury, name of hospital etc.)			
発生原因 (具体的に記入すること。例：アルバイトによる疲労から居眠り運転など) Cause of Trouble/Accident (Fill in concretely. For example, falling asleep at the wheel etc..)			
その他 (運転免許取得年月日等) Other Information if any.			

(注) ご記入いただいた情報は、本学学生が安全な学生生活を送るため、学生生活担当教職員が学生指導、注意喚起を行うために利用され、その他の目的には利用されません。

(Note) The information written in this form is used only for reference for student guidance or safety instruction.

コンピュータ関係のトラブル防止

もみじ Top : 学生生活のサポート→学生生活のマナーとルール→安全な学生生活のために
URL : <https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/anzenseikatu.html>



インターネットとパソコンや携帯電話は、今や大学生活の必需品となっています。
主な使い方に、電子メールの利用、ホームページからの情報収集、ショッピングサイトの利用などがあります。

大変便利なものですが、注意を怠ると様々なトラブルに遭遇してしまうだけでなく、意図せず自分が加害者の立場になっていて、場合によっては高額な賠償金を請求されるおそれがあります。

情報セキュリティ対策を実践し、安全で楽しい大学生活を送ってください。

■「もみじTop」→「学生生活のサポート」→「パソコンQ&A」

<https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/pc-qa/>

■情報メディア教育研究センター

<https://www.media.hiroshima-u.ac.jp/>

1. 情報セキュリティ・コンプライアンス教育を受講してください

新入生は、「情報セキュリティ・コンプライアンス教育」を受けなければなりません。

受講方法や内容は「Myもみじ」の「個人掲示」でお知らせしますので、必ず確認してください。

2. パスワードを厳重に管理しましょう

LINE, Instagram, X (旧Twitter) などのネットワークサービスを利用する時にはパスワードを入力します。

同様に、広島大学で履修登録などの手続を行う時にもパスワードの入力が必要です。

いずれのパスワードも、あなたを特定する大切な情報だということを理解し、他人に知られることがないように注意して管理してください。

【情報メディア教育研究センターの推奨パスワード】(抜粋)

- ・12文字以上であること
 - ・使用できる文字種(大小英文字、数字、記号)全てを組み合わせること
 - ・辞書に載っているような単語や人名は使用を避けること
 - ・個人情報から推測できるメールアドレスやアカウント名などを含まないこと
 - ・複数のサービスで同じパスワードを使いまわさないこと
- ※特に広大パスワードは学外のサービス(Google, Apple, Amazonなど)に使用しないこと

3. コンピュータ関係のトラブルに巻き込まれたときは……

トラブルは、注意していても起こってしまうことがあります。

「何か変だな」と感じたらすぐに、所属する学部(研究科)の支援室やチューターに相談してください。情報メディア教育研究センターの窓口でも受け付けています。

問い合わせ先 所属学部(研究科)支援室(P62)
情報セキュリティ推進機構
情報化推進グループ
Tel: 082-424-6082

大切な個人情報を守るためには・・・

もみじ Top : 学生生活のサポート→学生生活のマナーとルール→安全な学生生活のために
URL : <https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/anzenseikatu.html>



1. 個人情報とは

個人の情報で、特定の個人を識別できる情報のことです。具体的には、氏名、生年月日、性別、住所、電話番号、マイナンバー、家族構成などの基本情報に加え、学歴、クレジットカード番号、病歴、通院記録、本籍地、写真、映像など、個人の私生活が明らかになるおそれのある情報が該当します。

2. 私たち一人一人の心掛け

私たちが、様々な場面において提供した個人情報は、知らないうちに加工されたり、複製によって拡大利用されたり、流用されるおそれがあります。個人情報を取り扱う事業者によっては、思わぬ形で個人情報を悪用する場合もあり、そのことで私たちが不利益を受けることもあります。

また、友人、知人などの個人情報についても、安易に提供したり、盗難や紛失により漏えいしたりすると、それらの情報が悪用され、多大な迷惑をかけることがあります。

このような被害を未然に防ぐためには、個人情報に対する個々の意識を高めなければなりません。個人情報は、大切な情報であることを常に意識し、個々の責任において保護していく必要があります。

3. 個人情報の保護について

1. 利用目的を確認する

申込書等について、記載する個人情報の利用目的が具体的に示されているか確認しましょう。

2. 安易に個人情報は記載しない

利用目的から考えて不要と思われる個人情報は、記載しないようにしましょう。また、研究室やサークル等のホームページに個人情報（顔写真、氏名、生年月日、出身高校など）を掲載する際には、慎重に対応しましょう。

3. なりすまし電話に注意する

大学関係者を名乗って、個人情報の照会電話があったときは、安易に回答しないようにしましょう。不審な場合は、一旦電話を切り、大学へ確認しましょう。

※ 電話照会やアンケートなど、不用意に個人情報を提供することにより、振り込め詐欺や架空請求等のリスクが高くなります。

4. 広島大学における個人情報の取扱い

本学では、法律等の規定に従い「広島大学個人情報の取扱いに関する規則」を制定するとともに、個人情報保護の研修等を毎年実施するなど、構成員（学生、役職員等）の個人情報について、適正かつ安全に取り扱うよう努めています。

<参考>

地方公共団体の個人情報に関する苦情相談窓口

(個人情報保護委員会(内閣府の外局)のページに窓口一覧があります。)

<https://www.ppc.go.jp/personalinfo/contact/local/>

お問い合わせ先 所属学部(研究科)支援室(P62)



皆さんはLINE, X (旧Twitter), Facebook, Instagramなどを利用していますか? これらに代表されるソーシャル・ネットワーキング・サービス (SNS) は, メッセージや写真などの共有によって人と人とのコミュニケーションを促進するツールとして広く普及しています。

しかしその一方で, 安易な書き込みがトラブルや事件に発展するなどの事例も急増しています。SNSで発信した情報はまたたく間に共有・コピーされ, 完全に削除することはできないと言われています。書き込みをする前にもう一度, 以下のような問題がないか冷静に確認しましょう。

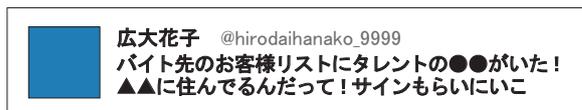
Check1 誹謗中傷になっていませんか?



あなたが意図していなくても, 他者を傷つけたり, 誤解を与えたりすることがあります。

相手の立場にたって, もう一度読み返してみましょう。また, あなたへの誹謗中傷と捉えられる書き込みを見つけた場合は, 冷静に対処しましょう。感情的な対応は, 事態を悪化させる恐れがあります。

Check2 情報を漏洩させていませんか?



勤務先や研究室での出来事についての書き込みが, 情報漏洩につながる恐れがあります。

その情報は, 本当に発信してよい情報ですか? 不安な場合は事前に責任者へ確認を取るなど, 慎重な対応を心がけましょう。

Check3 他者の情報を勝手に発信していませんか?



他者の行動や情報, 写真などを本人の許可なく発信するとプライバシーの侵害につながる恐れがあります。

書き込みの公開範囲を制限していたとしても, 友だちを介して想定した範囲外に出ていく可能性があります。SNSに書き込みをする際は, 想定外の人の目に触れる可能性があることを常に意識しましょう。

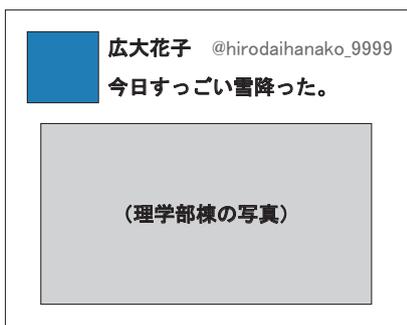
Check4 違法行為をしていませんか?



無許可でテレビ番組やDVD等の録画映像, 音楽などをアップロードすることは違法です。

違法にアップロードされたものと知りながら, ダウンロード (録音又は録画) することも違法です。また, 違法行為の告白と捉えられるような書き込み, 違法行為を煽るような書き込みも行ってはいけません。

Check5 個人的な情報を投稿していませんか?



以上のようなツイートから, この人は「(写真から) 理学部の (授業科目名から) 1年生で, ミスタードーナツでバイトしており, バイト先から徒歩圏内に住んでいる」ことを知られてしまいます。

過去の投稿を集約すると, 個人が特定される可能性があります。

広島大学「ソーシャルメディアガイドライン」

広島大学では構成員向けの「ソーシャルメディアガイドライン」を定めています。SNSを利用する場合は本ガイドラインに沿った運用を行ってください。

https://www.hiroshima-u.ac.jp/about/initiatives/jyoho_ka/smguide



発信する内容によっては、あなたの将来に大きな影響を与えます。また、発信した個人だけでなく、広島大学やその構成員に影響が拡大する可能性もあります。広島大学の一員でもあることを自覚し、責任ある行動を心がけましょう。

飲酒に関する注意喚起

— 20歳未満者の飲酒やイッキ飲み等による急性アルコール中毒について—

もみじ Top : 学生生活のサポート→学生生活のマナーとルール→安全な学生生活のために
URL : <https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/anzenseikatu.html>



近年、全国の大学生の間でお酒をがぶ飲みする“**イッキ飲み**”による急性アルコール中毒で死亡する事故が発生しています。広島大学でも暴飲による急性アルコール中毒で学生が倒れ、救急車が出動するケースが何件かありました。

大学生になると、新入生歓迎会、忘年会、部活サークルのコンパなど、飲酒の場に誘われることがよくあると思います。

楽しいお酒の席も、間違った飲み方をすれば命を落とす危険性があります。アルコールに対する正しい知識を持ち、節度ある飲酒を心がけましょう。

1. 20歳未満の飲酒は禁止！

20歳未満の者の飲酒は「20歳未満の者の飲酒の禁止に関する法律」で禁止されています。20歳未満の者の飲酒が禁止されているのには、きちんとした根拠があります。根拠として、脳の神経細胞を障害する、急性アルコール中毒になる可能性が高い、アルコール依存症になりやすいなどが挙げられます。

こうしたリスクを避けるためにも、20歳未満の者が飲酒をすること、また、20歳未満の者へ飲酒をすすめることは絶対にやめてください。

2. イッキ飲みは危険！

“**イッキ飲み**”で短時間に大量のアルコールを摂取すると、血中のアルコール濃度が急激に上昇し、一気に泥酔や昏睡状態となり死につながる場合があります。事故を未然に防ぐためにも、“**イッキ飲み**”は絶対にしないこと、また、させないことが重要です。

先輩が後輩に“**イッキ飲み**”を強要し、無理矢理飲ませて急性アルコール中毒が発生した場合、先輩は傷害罪、後輩が死亡した場合は傷害致死罪、周囲は傷害現場助勢罪となり、犯罪になります。飲む側も飲ませる側にも責任があることを自覚して、事故のないよう十分注意してください。

3. 酔いつぶれた人への対処法

- (1) 絶対1人にしない
泥酔した人は全く意識がないため、嘔吐物による窒息、転落事故などを招く危険性があります。
- (2) 横向きで自然に吐かせる
嘔吐物で窒息して死亡する場合があります。嘔吐物が自然に口から出ていくように、寝かせる時は横向きにしましょう。
- (3) 救急車を呼ぶ
名前を呼んだり、身体を強く圧迫しても反応がなかったり、呼吸が弱いようであれば昏睡状態になっている危険性があります。そのまま死亡してしまうかもしれません。生命に関わる重篤な状態です。迷わずに直ちに救急車を呼びましょう。

4. 飲酒運転（酒酔い運転・酒気帯び運転）は禁止！

飲酒運転（酒酔い運転・酒気帯び運転）は重大な犯罪であり、厳しい罰則が科せられるとともに、何の罪もない人の生命や健康を脅かす反社会的行為です。飲酒後のバイク・自動車・自転車の運転は絶対にしないで下さい。

■飲酒運転の罰則：飲酒運転には特に厳しい罰則が科せられます！！

酒酔い運転	刑事罰：5年以下の懲役又は100万円以下の罰金 行政罰：違反点数35点、免許取消
酒気帯び運転	刑事罰：3年以下の懲役又は50万円以下の罰金 行政罰：【呼気中アルコール濃度0.15mg/ℓ以上0.25mg/ℓ未満】 違反点数13点、免許停止 期間90日 【呼気中アルコール濃度0.25mg/ℓ以上】 違反点数25点、免許取消

注）車両の提供者、酒類の提供者及び車両の同乗者へも厳しい罰則が科せられます。

注）飲酒運転（酒酔い運転・酒気帯び運転）及び飲酒強要は広島大学学生懲戒規則により処分が行われます。

悪質商法等に注意

もみじ Top：学生生活のサポート→学生生活のマナーとルール→安全な学生生活のために
URL：https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/anzenseikatu.html



悪質商法には、以下のようなものがあります。

■キャッチセールス

「アンケートに答えて」などと近づいて、喫茶店などに誘って高額品を強引に売りつけられる。

トラブル回避のポイント

- 簡単について行かない
- 強引な勧誘はきっぱり断る
- 安易に連絡先を教えない

■アポイントメント商法、デート商法

見知らぬ人からの電話やメールで誘われて会いに行くと高額な商品を買わされる。

トラブル回避のポイント

- 知らない異性、相手からの連絡は要注意
- 安易に会いに行ったり、足を運んだりしない

■マルチ商法

「商品を買う人を紹介すると、多額の-marginがもらえる」などと言って、多量の商品を売りつけられる。

トラブル回避のポイント

- 「必ず」「簡単に」「誰でも」儲かるようなおいしい話はない
- 「怪しい」「ちょっと変」と思ったらついて行かない
- 安易に話に乗らない

■ワンクリック詐欺

クリックしただけで出会い系サイトなどに登録されて、登録料などを請求される。

トラブル回避のポイント

- 興味本位でよく分からないメールを開いたり、記載されたURLにアクセスしない
- 登録されてしまったら、メールアドレスの変更も検討する

■不当・架空請求

身に覚えがないサイトの利用料などの請求メールが突然届く。

トラブル回避のポイント

- 身に覚えのないものは無視
- 相手に絶対連絡しない
- メールやはがきの文面を怖がらない

不審な勧誘などを受けた場合は、所属学部（研究科）支援室か教育室教育部学生生活支援グループ（学生のためのなんでも相談窓口）に相談してください。

もし契約してしまったら

①クーリングオフをする

契約日から8日以内（20日以内の場合もある）なら、クーリングオフ（解約）ができます。

②相談機関に相談する。

相談機関・窓口	東広島市消費生活センター	Tel：082-421-7189
	広島市消費生活センター	Tel：082-225-3300
	広島県生活センター	Tel：082-223-6111（消費生活相談）
	消費者ホットライン	Tel：（局番なし）188
	広島県警察本部 悪質商法相談電話	Tel：082-221-4194

問い合わせ先 教育室教育部学生生活支援グループ内 学生のためのなんでも相談窓口（学生プラザ3F）
Tel：082-424-6181 Mail：gakusei-senmon@office.hiroshima-u.ac.jp

アルバイトを始める前に

もみじ Top：学生生活のサポート→学生生活のマナーとルール→安全な学生生活のために
URL：https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/anzenseikatu.html



近年、学生が違法な長時間労働をさせられたり、賃金・残業代が支払われなかったり、休憩時間が与えられないなど、悪質なアルバイトが増加し、問題となっています。アルバイトを始める前に必ず労働条件等を確認しましょう。

困った時には、相談機関へ相談してください。

相談機関・窓口 広島労働局総合労働相談コーナー Tel：082-221-9296
参考：厚生労働省ホームページ「アルバイトを始める前に知っておきたい7つのポイント」
(http://www.check-roudou.mhlw.go.jp/parttime/)



【破壊的カルトとは？】

「日本脱カルト協会」によりますと、「何らかの強固な信念（思想）を共有し、その信念に基づいた行動を熱狂的に実践するように組織された閉鎖的な集団であって、個人の自由と尊厳を侵害し、社会的に重大な弊害をもたらしている団体」となっています。

1995年に明らかになった、一連のオウム真理教の事件では、教祖の異常性と、信者達の奇妙な行動が問題になり、マインド・コントロールという言葉で解き明かされました。信者達は教祖の命じるままに違法行為、反社会的活動を行いました。

残念ながら広島大学のキャンパスでは、破壊的カルトを含む様々な団体が目的を偽った勧誘活動を行っています。

【勧誘の手口】

学内では特にスペイン広場周辺や学生プラザ前、中央図書館前など、学外では大学周辺のスーパーやアパートなど、一人である時に勧誘してきます。「こんにちは、～と一緒にしませんか」と一般の学生サークルと同じように、声を掛けてきます。そして、連絡先を聞き出し、次回会う約束をしようとします。



最初は宗教のことには一切触れず、スポーツをしたり、歌を唄ったり、一緒に食事をして、親しくなって初めて宗教に関連する話をしてきます。それは親しい関係になって、断りにくくして、再会を約束させているのです。そのように巧妙に誘導する方法はマインド・コントロールと呼ばれ、本人は自分の意思で行動しているように感じているようですが、気づかないうちに相手に誘導されているのです。

破壊的カルトは、最初のうちは卒業生と称したりダミーのサークル名を名乗ったり、団体名を名乗っても、活動の目的を偽ったり、ごまかして説明します。ダミーサークルはスポーツ系（バレーボールやサッカーなど）や音楽系（合唱、ジャズ、ゴスペルなど）、ボランティア系などのサークルであることが多いようです。

勧誘する人は、良い活動を行っていると感じているため、非常に真剣に、かつ親切に訴えかけてきます。つい行ってみようかなと思ってしまう。

【判断の方法】 *サークル名 *目的、活動内容 *経費はどのくらい掛かるのか

サークル名や活動内容、その目的、活動にかかる経費、相手の氏名、学年、学部などを聞いてください。曖昧な説明であったり、見学に行ってもよいかどうか迷ったりする時には「考えさせてください！」と言って、断るか、自分の個人情報伝えないようにしましょう。次にキャンパスで顔を合わせても、気まずい思いをすることはありません。

【不審に思ったら】

脱会の相談に、一人で集会場所に行ってはいけません。

再会の約束をしたり、集会場所に行って、何かおかしいと不審に感じたら、断って帰りましょう。後ろめたい気持ちをもつ必要はありません。その後の誘いも断りましょう。

もし、アパートに訪問勧誘に来た場合は、ドアを開けずに相手の用件を聞きましょう。しつこい時には「警察を呼びますよ！」と言い、それでも帰らない場合は、110番で警察を呼びましょう。

対応に困った場合は、教育室教育部学生生活支援グループ内 学生のためのなんでも相談窓口（学生プラザ3F, Tel : 082-424-6181）に相談してください。

問い合わせ先 教育室教育部学生生活支援グループ内 学生のためのなんでも相談窓口（学生プラザ3F）
Tel : 082-424-6181 Mail : gakusei-senmon@office.hiroshima-u.ac.jp

03 各種手続要領

学籍の異動

もみじ Top : 学生生活のサポート → 各種案内手続 → 休学・退学・住所変更等
 URL : <https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/kyutaigaku.html>



	制度説明	手続方法
留学	学生は、外国の大学又は短期大学で学修しようとするときは、学長の許可を得て留学することができます。	留学を考えている場合は、まずチューター（指導教員）に相談してください。 広島大学（各学部、研究科及びセンターを含む）が提供する留学プログラム（原則として大学間協議又は部局間協議が成立したもの）を利用して外国で学修しようとするときは、所属学部（研究科）の支援室へ「留学願」を提出してください。
休学	疾病その他やむを得ない事由により引き続き3月以上修学できないときは、所属学部長（研究科長）の許可を得て休学することができます。	休学を考えている場合は、まずチューター（指導教員）に相談してください。 休学する場合は、事由を証明する書類（診断書等）を添えて、所属学部（研究科）支援室に「休学願」を提出してください。
復学	休学期間内であっても、その事由が消滅したときは、所属学部長（研究科長）の許可を得て、復学することができます。	復学を考えている場合は、まずチューター（指導教員）に相談してください。 復学する場合は、所属学部（研究科）の支援室に「復学願」を提出してください。
退学	退学しようとするときは、学長に願い出て許可を受けなければならない。	退学を考えている場合は、まずチューター（指導教員）に相談してください。 退学する場合は、事由を証明する書類（診断書等）を添えて、所属学部（研究科）の支援室に「退学願」を提出してください。
転学部	他の学部に移ることを志望するときは、所属学部及び志望学部の教授会の議を経て、学長の許可を受けなければならない。	転学部を考えている場合は、まずチューター（指導教員）に相談してください。 毎年1月10日までに学生に向けて各学部の選考方法等の公示を行います。 転学部を志望する場合は、2月1日から2月10日までに所属学部の支援室に「転学部願」を提出してください。
転学科 （転類） （転コース）	所属学部内の他の学科、類又はコースに移ることを志望するときは、所属学部長の許可を受けなければならない。	転学科等を考えている場合は、まずチューター（指導教員）に相談してください。 転学科等を志望する場合は、所属学部の通知に従い、支援室に「転学科願」等を提出してください。 所属学部によって、取扱いが異なります。詳細については所属学部の支援室で確認してください。
転学	他の大学に転学しようとするときは、所属学部の教授会の議を経て、学長の許可を受けなければならない。	修学（研究）継続のため、他大学へ転学する必要がある場合は、まずチューター（指導教員）に相談してください。
長期履修/ 長期履修期間変更	①職業を有し、かつ、就業している者（アルバイトとして就業する者を含む。）で学修時間の確保が著しく困難であるもの、②家庭において家事、育児及び介護を行う者で、学修時間の確保が著しく困難であるもの、③身体障害、知的障害、精神障害（発達障害含む）その他心身の機能の障害がある者で学修期間の確保が著しく困難であるもの、④本学フェニックス入学制度により入学した者のいずれかに該当する者を対象として、標準の修業年限を越えて、一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修することを希望するときは、所属学部において支障のない場合に限り、その計画的な履修を認めることができる。	長期履修または長期履修期間の変更を考えている場合は、まずチューター（指導教員）に相談してください。 長期履修または長期履修期間の変更を願い出る場合は、前期は4月1日から4月15日までに、後期は10月1日から10月15日までに所属学部（研究科）の支援室に「長期履修願」または「長期履修変更願」を提出してください。 職業（定職）を有している者については、在職証明書、家庭において家事、育児及び介護を行う者については長期履修申立書、心身の機能に障害がある者については、障害者手帳の写し又は医師の診断書の提出が必要です。 学部（研究科）により取扱いが異なりますので、所属学部（研究科）の支援室に問い合わせてください。

	制度説明	手続方法
氏名変更 (改姓/改名)	在学中に氏名の変更が生じた場合（本学入学以前に旧姓を使用している場合または入学願書に記載した氏名を入学前までに変更した場合を含む。）は、所定の様式により届け出ることとする。	氏名の変更が生じた場合は、チューター（指導教員）に確認のうえ、事由を証明する書類（戸籍抄本等）を添えて、所属学部（研究科）の支援室へ「改姓届」または「改名届」を提出してください。 希望により旧姓を使用することができます。
旧姓使用	新姓を使用している学生が旧姓を使用を希望する場合は、「旧姓使用届」により届け出るものとする。	在学中に改姓をした後、旧姓を使用することを希望する場合は、チューター（指導教員）に確認のうえ、旧姓を証明する書類（戸籍抄本等）を添えて、所属学部（研究科）の支援室へ「旧姓使用届」を提出してください。

問い合わせ先 所属学部（研究科）支援室（P62）
 教育室教育部教育推進グループ（学生プラザ3F）
 Tel：082-424-6156
 Mail：gsyugakukm-group@office.hiroshima-u.ac.jp

履修関係（教養教育） もみじ Top：学びのサポート→教養教育
 URL：https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/learning/kyouyou/



欠席	病気その他やむを得ない事情により、授業を欠席する場合は、所定の手続に従うものとする。	教養教育ホームページに記載している手順に従って、手続きしてください。教育実習・介護等体験により欠席する場合の「欠席届」は別に定めています。
追試験受験願	病気その他やむを得ない事情により、教養教育科目の期末試験等を受験できなかった場合に、追試験の受験申請を行うことができる。	追試験の受験を希望する場合は、「追試験受験願」にその理由を証明する書類（診断書等）を添えて、当該授業科目の試験実施後1週間以内に所属学部（研究科）の支援室へ申請してください。「追試験受験願」の受理以降は、授業担当教員の指示に従ってください。
外国語技能検定試験等による単位認定の申請	認定の対象となる外国語技能検定試験等で所定の級位又は点数を得た場合に、外国語科目（英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語、スペイン語、日本語）の単位認定を申請することができる。	単位認定を希望する場合は、教養教育ホームページに記載している手順に従って、原則として認定証又は得点証明書の原本を添えて、申請してください。 詳細は、教養教育ホームページや各学部の学生便覧を参照してください。

問い合わせ先 所属学部（研究科）支援室（P62）
 教育室教育部教育推進グループ（教養教育担当）（総合科学部事務棟1F）
 Tel：082-424-6139
 Mail：gsyugaku-group@office.hiroshima-u.ac.jp

その他 もみじ Top：学生生活のサポート→各種案内手続→休学・退学・住所変更等
 URL：https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/kyutaigaku.html



住所変更	入学後速やかに、本人の住所並びに帰省先住所及び連絡先（以下「住所等」という。）を所定の様式で所属学部（研究科）の長に届け出るものとする。住所等に変更があったときには、速やかにその旨を届け出るものとする。	住所等（帰省先、学資負担者を含む）を変更したときは、所属学部（研究科）の支援室へ「住所届」を提出してください。電話番号、メールアドレスは「M y もみじ」で変更することができます。
他大学受験		他大学を受験することを志望し、受験する大学から本学の許可書を求められたときは、所属学部（研究科）の支援室に「他大学受験許可願」を提出してください。

問い合わせ先 所属学部（研究科）支援室（P62）

証明書

もみじ Top : 学生生活のサポート→各種案内手続→証明書類交付手続

URL : <https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/gakuseikatudo/shoumeitetuduki.html>



各種手続要領

証明書名	発行窓口
通学証明書※1	学部1年次生の窓口 医・歯・薬学部：霞地区運営支援部学生支援グループ 法学部，経済学部（夜間主コースのみ）：東千田地区支援室 上記以外の学部：総合科学系支援室 学部2年次生以上・大学院生の窓口：所属学部（研究科）支援室
学業成績証明書	証明書自動発行機（下記参照） 又は 証明書発行サービスを利用したコンビニエンスストア（日本国内のローソン，ファミリーマート及びセブン-イレブン）受取り（印刷代1枚60円）
在学証明書	
卒業（修了）見込証明書※2	
健康診断証明書※3	
学割証	証明書自動発行機（下記参照）
在籍証明書	所属学部（研究科）支援室
社会貢献活動証明書※4	

※1…JR，バス及び船舶等の通学定期券を購入する際に必要

※2…学部生，大学院生，専攻科生の学生で卒業（修了）年次以上でない者，「My もみじ」による進路希望入力を行っていない者は証明書自動発行機で発行できません。

※3…再検査が必要な場合等は，保健管理センターで発行します。

※4…発行には活動内容等を証明する書類が必要

問い合わせ先 所属学部（研究科）支援室（P62）

証明書自動発行機について

もみじ Top : 学生生活のサポート→各種案内手続→証明書類交付手続→証明書自動発行機

URL : <https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/gakuseikatudo/jidohakkouki.html>



使用に当たっては，学生証と広大パスワードが必要になります。

また，所属の学部（研究科）にかかわらず，下記のいずれの証明書発行機でも証明書を発行できます。

キャンパス	設置場所	発行時間 ※祝日およびお盆時期，年末年始を除く
東広島キャンパス	総合科学系支援室入口付近	月～金 8:30～17:15
	人文社会科学系支援室（文）入口付近	
	教育学系総括支援室入口付近	
	人文社会科学系支援室（経）内	
	理学系支援室（理）入口付近	
	工学系総括支援室入口付近	
霞キャンパス	基礎・社会医学棟1F	月～金 8:30～21:30
	研究棟B 2F	土 8:30～17:00
東千田キャンパス	東千田地区支援室内	【授業期間】 月～金 8:30～21:15 土 10:00～18:15 【休業期間】 月～金 8:30～17:15

問い合わせ先 所属学部（研究科）支援室（P62）

学割証使用上の注意事項

もみじTop：学生生活のサポート→各種案内手続→証明書類交付手続→学割証使用上の注意
URL：https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/gakuseikatudo/gakuwarichui.html



学割証の発行は、修学上の経済負担を軽減し、学校教育の振興に寄与することを目的として実施されている制度です。学生個人の自由な権利として使用することを前提としたものではありません。

原則として次の目的をもって旅行（JR片道101km以上の普通乗車券に適用）する必要がある場合は発行枚数に制限はありません。ただし、自動証明書発行機での発行枚数を年間（4月から3月までの間）20枚（1日発行枚数4枚）までとしています（※）。

有効期限は、発行日から3カ月です。

学割証を使用する際には、往復乗車券又は周遊券にするなどして、計画的かつ有効に使用してください。

- ・ 休暇、所用による帰省
- ・ 実験、実習などの正課の教育活動
- ・ 大学が認めた特別教育活動又は体育・文化に関する正課外の教育活動
- ・ 就職又は進学のための受験等
- ・ 大学が修学上適当と認めた見学又は行事への参加
- ・ 傷病の治療その他修学上支障となる問題の処理
- ・ 保護者の旅行への随行

※20枚を超えて追加発行を希望する場合には、次の窓口にお越しください。

- ・ 東広島（西条）キャンパスの方：教育室教育部学生生活支援グループ（学生プラザ3階）
- ・ 霞キャンパスの方：霞地区運営支援部学生支援グループ
- ・ 東千田キャンパスの方：東千田地区支援室

不正使用について

学割証の使用に関して下記の行為をした場合、不正使用となり、多額の追徴金が課せられます。また、大学が発行停止の処置を受け、全学で学割が使用できなくなる等、不正使用は大学全体に迷惑を及ぼすことになるので、絶対に行わないでください。

- ・ 他人名義又は無効の学割証を使用して、乗車券を購入したとき
- ・ 学割証を使用して購入した乗車券を他人に譲渡又は販売したとき
- ・ 学生証を所有しないで学割乗車券を使用したとき
- ・ その他学割証を不正に使用したとき

構内駐車場

もみじTop：学生生活のサポート→各種案内手続→構内駐車場利用申請（東広島キャンパス）
URL：https://parking.hiroshima-u.ac.jp/



【東広島キャンパス】

1年次生及び2年次生の自動車による入構は、原則として認められません。

ただし、身体的な理由及び遠距離通学等により自動車による通学が必要な場合は、所属する学部（研究科）の支援室に相談してください。

なお、自動車に通学するためには構内駐車場利用申請と利用者負担金の支払いが必要になります。また、申請するためには大学が実施する安全教育（＝交通安全講習会）の受講が義務づけられています。詳しくは、所属する学部（研究科）の支援室へお尋ねください。

【東千田キャンパス】

自動車による入構は、通学距離の遠近にかかわらず一切認められません。

ただし、身体的な理由等により自動車による通学が必要な場合は、東千田地区支援室に相談してください。

【霞キャンパス】

自動車による入構は、通学距離の遠近にかかわらず一切認められません。

ただし、身体的な理由等により自動車による通学が必要な場合は、霞地区運営支援部学生支援グループに相談してください。

問い合わせ先 所属学部（研究科）支援室（P62）

04 各種相談窓口

チューターについて

もみじ Top : 学生生活のサポート→相談→チューター
URL : https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/post_23.html



チューターとは、有意義で充実した学生生活をおくるために大学生活全般に関する悩みの相談を受け、助言をするための教員のことです。所属する学部・学科・類・専攻・コースごとに、学部の教員がチューターになります。原則として、学生一人に対して複数の教員がチューター（チューターの役割を担う教員を含む）として配置されます。

※各自のチューターについては、「My もみじ」ログイン後の「学籍管理」、「学籍情報参照」の「学生基本情報」で確認できます。

問い合わせ先 所属学部（研究科）支援室（P62）

教養教育に関する相談窓口

もみじ Top : 学びのサポート→教養教育
URL : <https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/learning/kyouyou/>



学部新入生のみなさんは、まずは教養教育科目を主に履修することになります。また、高等学校とは異なり、履修する授業科目を各自で選択し、時間割を作成することになります。その際、「時間割の作り方が分からない」、「My もみじで履修登録ができない」、「教室の場所がわからない」といった様々な疑問が出てくるでしょう。そのようなときは、総合科学部事務棟 1F にある教育推進グループ（教養教育担当）に相談してください。

なお、教育推進グループ（教養教育担当）の主な業務は以下のとおりです。

- ・教養教育科目の履修登録・時間割作成に関すること
- ・教養教育科目の期末試験や追試験に関すること

問い合わせ先 教育室教育部教育推進グループ（教養教育担当）（総合科学部事務棟 1F）
Tel : 082-424-6139 Mail : gsyugaku-group@office.hiroshima-u.ac.jp

専門教育・学生生活に関する相談窓口

学部の専門教育科目・履修基準及び学生生活に関する手続などの相談窓口は、所属学部（研究科）の支援室です。

なお、医・歯・薬学部、法学部及び経済学部夜間主コース以外の学生は、1年次生の間、通学証明書の発行は、総合科学系支援室で担当します。（P32 参照）

問い合わせ先 所属学部（研究科）支援室（P62）

よくある問い合わせ

○単位修得状況（学業成績）の送付について

本学では、学部の学生の前年度までの単位修得状況（成績表）及び当該年度前期の履修登録をしている科目について、入学した年度の翌年度から卒業までの毎年1回、6月上旬を目途に、父母等の住所（ただし、日本国内限定）に送付しています。



保健管理センターはあなたの健康を応援します



内科相談

内科医が相談に応じます。内科以外でも体に異常や不安を感じる事があれば、情報提供や助言、必要に応じて、外部医療機関を紹介します。

カウンセリング・学生相談

カウンセラー（臨床心理士・公認心理師）が相談に応じます。心身の不調や人間関係、自分の性格、進路などで悩んでいる方は利用してください。予約制です。

健康相談

看護師が健康管理全般にわたって、相談に応じます。

相談に関する
プライバシーを
守ります

定期健康診断

健康管理の一環として、毎年必ず受診してください。

メンタルヘルス（精神科相談・診療）

精神科医が精神面での健康相談に応じます。やる気がでない、体がだるい、眠れない、不安でしょうがない、緊張するなどの症状で悩んでいる方は利用してください。予約制です。

応急処置

看護師がケガに対しての応急処置をおこないます。場合により、専門医をご案内します。体調不良の場合は、休養室で休むこともできます。

健康診断証明書発行

当センターで定期健康診断を受診された方に発行します。学内の証明書自動発行機もご利用ください。

身長・体重・視力・血圧の測定ができます。
自己測定で自分の健康管理に役立ててください。

禁煙相談

医師が相談に応じます。予約制です。

A E D 講習会

医師が行います。予約制です。

アルコールパッチテスト

予約制で行います。

保健管理センターは、体と心の健康をサポートし、疾病予防や健康増進を図ることを目的とした全学的施設です。相談時間等の詳細は、保健管理センターのホームページをご確認ください。

利用案内一覧表

キャンパス	東広島			霞	東千田
施設名	保健管理センター			保健管理センター 霞分室	保健管理センター 東千田分室
	メディカル部門	メンタルヘルス部門 (学生プラザ4F)	カウンセリング部門 (学生プラザ4F)		
開室時間	月-金 8:30-17:15	月-金 9:00-12:00 13:00-17:00	月-金 9:00-12:00 13:00-17:00	月-金 8:30-17:15	月-金 8:45-11:15 12:15-21:10 長期休暇中 変更あり
電話番号	082-424-6192	082-424-6186	082-424-6187	082-257-5096	082-542-6970
E-mail (後にhiroshima-u.ac.jp)	health@	mental@	shinri@ 英語による カウンセリング: rcounsel@	メディカル: health@ メンタルヘルス: mental@ カウンセリング: shinri@ 英語による カウンセリング: rcounsel@	メディカル: health@ メンタルヘルス: mental@ カウンセリング: shinri@
メディカル (内科相談) (健康診断等の行事に より休診の場合があり ます。事前に電話また はメールにてご連絡く ださい。)	月-金 9:00-10:45 12:15-15:00			火水木 9:00-10:45 12:15-15:00 金 16:00-16:30	火 9:00-10:45 12:15-15:00 水 14:15-15:00
メンタルヘルス (精神科相談)		予約制		予約制	予約制
カウンセリング 学生相談			予約制	予約制	予約制
健康診断証明書発行 健康相談	月-金 9:00-10:45 12:15-16:45			月-金 9:00-10:45 12:15-16:45	月-金 9:15-10:45 12:15-17:00
応急処置	月-金 8:30-17:15			月-金 8:30-17:15	月-金 8:45-11:15 12:15-21:10
視力測定					
身長・体重測定	月-金 9:00-16:45	月-金 9:00-17:00		月-金 9:00-16:45	月-金 9:15-11:00 12:30-20:30
血圧測定					
禁煙相談	予約制			予約制	予約制
アルコールパッチテスト	予約制			予約制	予約制
AED講習会	予約制				

【留意事項】

1. 変更する場合があります。ご了承ください。
2. 健康診断証明書は証明書自動発行機で発行できます。発行できない場合は保健管理センターで申し込んでください。

ピアサポートルーム (学生による学生のための何でも相談室)

もみじ Top : 学生生活のサポート→相談→ピアサポートルーム
URL : <https://peer.hiroshima-u.ac.jp> (ピアサポートルーム HP)



ピアサポートルームでは、研修を受けた学生（ピアサポーター）が同じ学生という立場から、みなさんの相談をお受けしています。みなさんが悩みを整理したり、解決したりできるようにお話をじっくりうかがいます。また、必要に応じて学内外の専門機関を紹介するなど情報提供もしています。

例えばこんな時に

- ・教室や施設の場所がわからない
- ・人間関係や進路で悩んでいる
- ・どこに相談すればいいかわからない
- ・親や友達には相談しづらい

様々なイベントも行っています！

- ・新入生相談コーナー
- ・ランチアワー
- ・大学院生交流会
- ・話を聴くためのスキルを学ぶセミナー

※相談は無料，秘密厳守で行います。予約は不要なので直接お越しください。

「相談と言うほどではないんだけど…」という方もお気軽にご利用ください。

相談・問い合わせ先 ピアサポートルーム (学生プラザ4F)
月～金 12:00～16:00 (長期休業中は閉室)
Tel : 082-424-6328 Mail : peer@hiroshima-u.ac.jp



学生のためのなんでも相談 (なんでも相談窓口)

もみじ Top : 学生生活のサポート→相談→学生のためのなんでも相談窓口
URL : <https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/gakuseikatudo/nandemosoudan.html>



「修学で悩んでいる」、「学生生活で悩んでいる」、「身に覚えのないサイトの請求書が送られて来たが、支払わなくてはいけないのか?」、「宗教に勧誘された」等々、学内外を問わず学生生活を送る上で、様々な問題にぶつかると思います。そんな時にどこに相談したらよいか分からなかったら、『学生のためのなんでも相談』窓口で相談してください。どんな内容でも秘密厳守で相談員が対応します。解決の糸口・相談先が見つかります。

相談・問い合わせ先 教育室教育部学生生活支援グループ内 学生のためのなんでも相談窓口
(学生プラザ3F) 月～金 (祝日・お盆時期及び年末年始を除く) 8:30～17:15
Tel : 082-424-6181
Mail : gakusei-senmon@office.hiroshima-u.ac.jp

ハラスメント相談窓口（ハラスメント相談室）

もみじ Top : 学生生活のサポート→相談→ハラスメント相談
URL : <https://www.hiroshima-u.ac.jp/harass/>



ハラスメントとは、意に反する不適切な言動で不利益を与えたり、学業に支障を生じさせたり、教育環境を悪化させたりする、いじめ・いやがらせ行為です。本学では、ハラスメント行為は規則によって禁じられています。ハラスメント被害かもしれないと思ったら、自分だけで問題を抱え込んだりせずに、当相談室を積極的に利用してください。

なお、ハラスメントに関する規則や定義、具体例、対処のしかたなど、詳しいことは『広島大学におけるハラスメントの防止等に関するガイドライン』を参照してください。ウェブサイト (<https://www.hiroshima-u.ac.jp/harass/>) でも見ることができます。

- 相談室では、ハラスメント問題の解決、被害の防止、回避の方法を来談者と共に考え、決定し、それをサポートします。
- 相談者は、どのような解決方法があるか、そのためにはどのような手続が必要かなどを知ることができます。
- 広島大学の学生は、誰でも相談できます。また、保護者の方など、広島大学に関係する方々の相談も受け付けます。匿名、第三者による相談も可能です。
- 相談者のプライバシーと意思が最優先されます。
- ハラスメントに関する相談をしたことを理由に、不利益な取扱いをすることは禁じられています。
- 相談は、直接の面談を基本とします。面談を希望する場合は、あらかじめ予約のうえ来室してください。ただし、緊急の場合はその限りではありません。相談の申し込みは、電話、FAX、E-mail、手紙でも受け付けています。

東広島地区ハラスメント相談室（総合受付）

開室時間：月曜日～金曜日 10時～17時
所在地：東広島市鏡山 1-2-2 中央図書館地下1階
電話/Fax：082-424-5689
E-mail：harassos@hiroshima-u.ac.jp



霞地区ハラスメント相談室

開室時間：月曜日～金曜日 13時～19時（受付は18時まで）
所在地：広島市南区霞 1-2-3 霞キャンパス内 共用棟1の3階
電話/Fax：082-257-1519

東千田地区ハラスメント相談室

開室時間：申し込みがあり次第随時（10時～17時）
所在地：広島市中区東千田町 1-1-89
東千田キャンパス共用施設B棟B-107

※いずれの相談も、相談受付は東広島地区ハラスメント相談室で行っています。

※夏季一斉休暇期間、年末年始および祝日は閉室しています。

問い合わせ先 ハラスメント相談室
Tel/Fax：082-424-5689, 7204
Mail：harassos@hiroshima-u.ac.jp

障害のある学生の支援、アクセシビリティに関する相談窓口 (アクセシビリティセンター)

もみじ Top : 学生生活のサポート→障害学生支援→広島大学アクセシビリティセンター
URL : <https://www.achu.hiroshima-u.ac.jp/>



1. 修学上の困難・不自由を感じているみなさんへ

「見えない」「聞こえない」「読み書きが困難」「発話が困難」「体調が不安定」「コミュニケーションが苦手」「受講や手続上の不安がある」「移動が困難」など、身体等に障害があるため、修学上の困難を感じている場合は、広島大学に支援の申請を行うことができます。

- ・ 身体等に障害があるため、修学上の不便または困難を感じている
- ・ 身体等に障害があるため、授業や試験に不安を感じている
- ・ 「支援の内容」や「支援技術の利活用」に興味がある
- ・ 多様な「アクセシビリティ=利用しやすさ、参加しやすさ」に関心がある

という方は「アクセシビリティセンター」までご相談ください。

2. 支援の内容・・・広島大学では、次のような支援を行なっています。

- ・ 関係教職員への「配慮願い」の送付
- ・ 関係教職員による配慮（重要事項の文書伝達，コミュニケーション上の配慮，座席の調整，補聴用マイク等の支援機器の使用，個別面談等）
- ・ 授業中のポイントテイク（代筆），筆記通訳の実施
- ・ 教材音声の代替テキスト（解説，字幕等）の用意
- ・ 教材・配付資料の拡大資料，点訳資料の作成
- ・ 学内移動時のガイドヘルプや，手続の介助
- ・ 個別面談（履修相談，修学上の助言等）の実施

3. アクセシビリティリーダー（AL）育成プログラムと支援活動

広島大学では、学部・学年を問わず、多くの学生が、修学支援活動に協力・参加しています。「障害学生支援ボランティア実習 A, B」(実習) (使用言語：日本語) を受講すると、学内の支援活動に無理なく参加することができます。実習は、1級 AL 資格取得のための指定科目にもなっています。広島大学が開発し、全国に展開する「AL 育成プログラム (ALP)」は、1. 教育課程，2. 資格認定，3. インターンシップ，4. 研修合宿の4つのプログラムからなる、次世代のリーダーを育成する先進的な人材育成プログラムです。支援活動や ALP*に興味のある方はアクセシビリティセンターまでお問い合わせください。

※ ALPのすべてのプログラムは、アクセシビリティリーダー育成特定プログラム(使用言語：日本語)として履修することができます。

問い合わせ先 アクセシビリティセンター (学生プラザ 2F)
Tel : 082-424-6324 Mail : achu@hiroshima-u.ac.jp

アルバイトの紹介窓口

もみじTop:Link→ 広大生協アルバイト情報サイト「キャンパスワーク」
URL : <https://hiroshima.miracrew.univ-coop.net/>



アルバイト、家庭教師の情報は、広島大学消費生活協同組合（広大生協）のHP上にてご案内しています。

注意

自動車の運転、重量物の運搬等危険を伴う作業、外交販売・勧誘・集金・風俗営業、深夜・終夜勤務などについては、業務内容の危険度、また教育的見地等の観点から、就業しないようにしてください。

家庭教師指導講習

家庭教師を希望する学生には、児童・生徒を教える責任ある立場と影響を考え、家庭教師指導講習動画を受講していただきます。自宅で受講できるようにUSBを貸出いたします。貸し出し方法については、広大生協ホームページ内『キャンパスワーク』上でお知らせ致します。

家庭教師は、この講習を受講した学生にのみ紹介しています。

問い合わせ先 広大生協（西2コープショップ）

Tel : 082-423-7535 Mail : shophonbu@hucoop.jp

大学運営支援業務（学内アルバイト）の紹介

もみじTop : 右側のバナー「学内でのお仕事（TA, PA等）情報」
URL : <https://www.hiroshima-u.ac.jp/gcdc/student/parttimejob>



大学運営支援業務とは、本学学生が大学の業務にアルバイトとして従事することです。

大学運営支援業務は「フェニックス・アシスタント（PA）」、「学内一般アルバイト」、「ティーチング・アシスタント（TA）」の3つがあります。

「フェニックス・アシスタント（PA）」は、比較的長期にわたるもの（雇用期間：1月以上）で、例えば、図書館の窓口・資料整理業務、ホームページやシステムの作成・管理業務、書類・資料整理業務などが該当します。

「学内一般アルバイト」は、比較的短期間のもの（雇用期間：1月未満）で、単純労務作業などの軽労働が該当します。

「ティーチング・アシスタント（TA）」は、授業の補助、学生への助言、指導等に携わり、授業担当教員と受講生のパイプ役を担います。

PA及び学内一般アルバイトに関する問い合わせ

グローバルキャリアデザインセンター（学生プラザ2F）

Tel : 082-424-6985 Mail : career-group@office.hiroshima-u.ac.jp

TAに関する問い合わせ

教育学習支援センター

Tel : 082-424-4429 Mail : capr@office.hiroshima-u.ac.jp

留学生の相談窓口

もみじ Top : 留学生へのサポート→相談→留学生に対する指導・相談体制

URL : <https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/international/advising.html>



留学交流グループや学生生活支援グループ等では各学部・研究科と協力して留学生の学習環境整備を行っています。

相談内容に応じ、以下の窓口・担当者に連絡してください。相談に際しては、皆さんの秘密を守ります。

問い合わせ先

宿舎・奨学金・入管関係手続の相談

宿舎

教育室教育部学生生活支援グループ（学生プラザ3階）

Tel : 082-424-6146 Mail : gakusei-group@office.hiroshima-u.ac.jp

奨学金

教育室教育部学生生活支援グループ（学生プラザ3階）

Tel : 082-424-6194 Mail : gkeizai-group@office.hiroshima-u.ac.jp

入管関係手続

国際室国際部留学交流グループ（学生プラザ3階）

Tel : 082-424-7129 Mail : kokusai-sien@office.hiroshima-u.ac.jp

国際交流活動の相談

国際室国際部留学交流グループ（学生プラザ3階）

Tel : 082-424-4541 Mail : elife@hiroshima-u.ac.jp

心の悩み相談<臨床心理士>

保健管理センター（学生プラザ4階）

Tel : 082-424-6187 Mail : rcounsel@hiroshima-u.ac.jp

要予約

国際交流や日常生活の相談

国際室国際部留学交流グループ

Mail : kokusai-sien@office.hiroshima-u.ac.jp

性の多様性に関する理念と対応

もみじ Top : 学びのサポート→性の多様性に関する理念と対応

URL : https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/learning/post_16.html



広島大学は、多様な学生を受け入れ、一人ひとりの意思を尊重し、差別をなくし、安心して修学に専念できるような大学を目指しています。この理想の現実に向けて具体的な取組みを進めるため、「性の多様性に関する理念と対応ガイドライン—LGBT等の学生の修学のために—」を作成しており、「もみじ」(https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/learning/post_16.html)に掲載しています。

本ガイドラインに基づき、相談窓口として「LGBT等に関する相談窓口」を設置し、学生の皆さんからのLGBT等に関する悩みや相談に対応しています。

相談・問い合わせ先 LGBT等に関する相談窓口（学生プラザ3階学生生活支援グループ内）

Mail : gakusei-lgbt@office.hiroshima-u.ac.jp

05 学習支援

教育・学習に関する相談窓口（教育学習支援センター）

もみじ Top : Link →教育学習支援センター

URL : <https://www.hiroshima-u.ac.jp/capr>



本センターでは、学生プラザ1Fにおいて、教育・学習に関する相談ができる窓口を設置しています。レポートの書き方がわからない、授業中の質問はどのようにしたら良いのかなど、日ごろの学修で困っていることなどを相談することができます。相談はセンターの学生スタッフ（大学院生）が応じますので、気軽に学生プラザ1Fにお越しください。

また、相談窓口では、数学・物理・化学・英語を対象として、学生スタッフ（大学院生）が学習の方法や履修上の疑問点についての助言も行っています。さらに、生物を加えた5分野については、各分野担当の先生に直接相談することもできます。

日時等、より詳細な情報については、上記 URL から確認してください。

問い合わせ先 教育学習支援センター
Tel : 082-424-4429
Mail : capr@hiroshima-u.ac.jp

オンライン学習支援システム

もみじ Top : 右側のバナー「広大 moodle」
URL : <https://www.vle.hiroshima-u.ac.jp/>



オンライン学習支援システムは、授業に係る情報を提供するためのシステムです。このシステムを使っている授業の場合、みなさんはここにアクセスすることで、授業に関連した情報を手に入れたり、オンラインの学習活動をしたりすることができます。

たとえば、授業で使われたスライドのファイルをダウンロードしたり、課題を提出したり、電子掲示板で同級生と議論したり、などといったことができます。

24時間いつでもどこからでもアクセスできますので、予習復習に是非活用してください。

問い合わせ先 情報メディア教育研究センター
<https://www.media.hiroshima-u.ac.jp/>
Tel : 082-424-6252（本館）

オフィス・アワー

もみじ Top : 学生生活のサポート→相談→オフィス・アワー
URL : https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/post_24.html



学部によっては、オフィス・アワーという制度を設けている学部があります。

オフィス・アワー制度とは、教員が週のある曜日・時間を決めて研究室に在室し、学生はその曜日・時間には自由に教員研究室を訪れて、授業内容あるいは修学上の問題について質問・相談等ができる制度です。

なお、オフィス・アワーを設けていない場合でも、教員への質問・相談等はできますので、気軽に教員の研究室を訪ねてください。都合のつく限り相談に乗ります。

問い合わせ先 所属学部（研究科）支援室（P62）

外国語学習支援（外国語教育研究センター）

もみじ Top : Link →外国語教育研究センター
URL : <https://www.hiroshima-u.ac.jp/flare/>



外国語教育研究センターは、広島大学の外国語教育全般を担当する研究センターです。
教養教育での外国語科目を中心に、外国語学習の環境整備、学生および教員への情報発信、各種検定試験の支援などを行っています。

1. 英語プロフェッショナル養成特定プログラム

教養教育の必修英語科目を修得した2年次以上の学生を対象に、国際的な研究者や高度専門職業人を目指し、各自の学問分野に応じて、その専門的な内容を英語で理解・発表するための高度な英語運用能力を養成するプログラムです。聞くことと読むことにおいては TOEIC® L&R での730点以上のレベルを目指します。話すことと書くことについては、小グループでのディスカッションやプレゼンテーションの原稿作成と発表ができること、また目的や場面に応じた表現の選択ができ、誤りが少なく情報性に優れた構成の文章を作ることができるレベルを目指します。

2. トライリンガル養成特定プログラム

母語および英語に加えて3つ目の言語を自由に操れる「トライリンガル (trilingual)」を養成するためのプログラムです。1年次に学習した初修外国語（中国語・韓国語・ドイツ語・フランス語・スペイン語）でのコミュニケーション技能を伸ばすとともに、国際的に活躍するために必要な言語運用能力と多言語・多文化に開かれたマインドを養成します。プログラム修了時に、当該言語での技能検定試験においてCEFR（欧州評議会が定める言語共通参照枠）B1レベルに相当する級に合格することを目指します。また、それぞれの言語で自分の専門領域について簡単なプレゼンテーションができること、日本と当該言語の社会・文化比較ができること、そして時事問題についてそれぞれの言語で論理的に意見表明・議論ができることも目標としています。



3. 外国語の検定試験

授業以外にも外国語を勉強する機会が欲しいという学生のために、学部・研究科を問わず参加可能な外国語研修プログラムを提供しています。開催は不定期で年1～2回程度、毎回異なるテーマで実施します。

4. オンライン英語教材&検定試験

本学の学生は、オンライン英語学習教材を無料で利用できます。また、検定試験を活用すれば目標が明確になり、自分の語学力やその伸びを知ることができます。外国語教育研究センターでは、TOEIC® Listening & Reading Test, TOEFL iBT®, IELTSを見据えた授業を実施し、学生の受験を支援しています。

問い合わせ先 外国語教育研究センター（総合科学部J棟2F）
Tel : 082-424-6424
URL : <https://www.hiroshima-u.ac.jp/flare/>



06 経済支援

日本人学生のための奨学金

もみじ Top : 学生生活のサポート→奨学金・奨学制度

URL : <https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/keizaishien/shogakukin.html>



1. 日本学生支援機構

貸与奨学金と給付奨学金があり、概要については、日本学生支援機構のホームページでご確認下さい。

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/taiyo/index.html> (貸与奨学金)

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kyufu/index.html> (給付奨学金)

原則として、在校生は4月に、新入生は5月に申請受付を実施するほか、10月にも奨学金の申請受付を実施します。申請に必要な募集案内の配布時期や申請受付期間等の詳細は、広島大学ホームページ(もみじ Top → 「学生生活のサポート」 → 「奨学金・奨学制度」 → 「日本学生支援機構奨学金」)でご確認下さい。

給付奨学金は学部生が対象となっており、支援対象になると、入学金・授業料も免除又は減額されます。(これを「高等教育の修学支援新制度」と呼んでいます。47ページ「高等教育の修学支援新制度(学部生対象)」も参照ください)

このほか、家計支持者の失職、破産、会社の倒産、病気、死亡等又は災害、風水害等の理由により緊急に奨学金の給付又は貸与の必要が生じた際に、奨学金の申請ができる制度があります。詳細は、広島大学ホームページ(もみじ Top → 「学生生活のサポート」 → 「経済支援」 → 「家計急変・被災」)でご確認下さい。

問い合わせ先 教育室教育部学生生活支援グループ(学生プラザ3F)

Tel : 082-424-6167, 6169

Mail : gkeizai-group@office.hiroshima-u.ac.jp

2. 各種奨学団体(地方公共団体・民間奨学団体)

各種奨学団体による奨学金には、①大学を通じて応募するものと②学生本人が直接応募するものがあります。

①の奨学金の募集は3月から6月の間に集中しており、これらに推薦する学生は、原則、「事前申請」をした者から選考することとしています。新入生の「事前申請」は毎年4月初旬に、在校生の「事前申請」は毎年2月中旬に受付を行っています。希望する場合は、広島大学ホームページ(もみじ Top → 「学生生活のサポート」 → 「奨学金・奨学制度」 → 「各種奨学団体による奨学金」 → 「日本人学生」)で手続き方法等をご確認のうえ、必要書類を受付期間内にご提出ください。

なお、②の奨学金については、団体のホームページ等から各自で必要書類を入手し作成のうえ、締切日までに団体等へ直接提出してください。

問い合わせ先 教育室教育部学生生活支援グループ(学生プラザ3F)

Tel : 082-424-6162

Mail : gkeizai-group@office.hiroshima-u.ac.jp



広島大学では、人物及び学力が優秀でありながら、経済的に困窮している学生を支援するための独自の奨学制度「広島大学光り輝く奨学制度」を設けています。

1. 支援内容

在学中（3年次～卒業年次）の授業料全額免除 および 奨学金給付（毎月額 10万円）

2020年4月から実施されている高等教育の修学支援新制度（以下「新制度」といいます）については、原則お申込みいただくようお願いします。新制度に採用された場合、大学からは給付奨学金として、月額10万円から新制度に基づき支給される奨学金の月額を差し引いた額を支給します。また、授業料については、新制度に基づき免除される授業料免除の額を差し引いた額を大学が免除します。

※在学期間中は、大学が定める成績基準を満たす必要があります。満たさない場合、奨学生の資格を失います。

※本学の大学院に進学する際は、本学が定める基準を満たす場合、奨学生として支援を継続することができます。

2. 対象

申請時に学部2年次生で、人物及び学力が優秀でありながら経済的に困窮しており、「5. 選考基準」に掲げる3つの基準を満たす者。（学部新3年次生・若干名）

3. 申請方法

「広島大学光り輝く奨学制度のしおり」をよく読んで必要書類を整え、受付期間内に申請してください。

4. 受付期間

採用年度の前年度の1月下旬～2月初旬（予定）

5. 選考基準

本制度に申請された者のうち、以下の3つの基準を満たした者の中から若干名を奨学生として選考します。

- (1) 学力の基準：所属学部の標準修得単位数を修得し、1年次から2年次前期までのGPAが80以上。
- (2) 経済的困窮度の基準：前年1月～12月分の総収入金額を対象とし、世帯全員の年収・所得の合計金額から、家族構成や家庭事情等に応じて本学が定めている特別控除額を差し引いた金額が、本学で定めた収入基準額以下であることが必要。
- (3) 人物評価の基準：入学時から申請時までの間に広島大学学生懲戒規則により懲戒処分を受けていない者。

※「広島大学光り輝く奨学制度のしおり」及び受付期間は、広島大学ホームページ（もみじTop → 「学生生活のサポート」 → 「奨学金・奨学制度」 → 「光り輝く奨学制度」）に掲載します。

問い合わせ先 教育室教育部学生生活支援グループ（学生プラザ3F）
Tel：082-424-6162, 6167
Mail：gkeizai-group@office.hiroshima-u.ac.jp

外国人留学生のための奨学金

もみじ Top : 留学生へのサポート→私費外国人留学生のための奨学金

URL : <https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/international/privatescholarship.html>



外国人留学生のための主な奨学金制度を紹介します。各奨学金は、採用人数が限られているため、必ずしも採用されるとは限りません。日本で生活するための資金計画は十分にたてておく必要があります。

【広島大学独自の奨学制度】

広島大学には外国人留学生を対象とした独自の奨学制度があります。

広島大学外国人留学生支援基金奨学金

広島大学の教職員及び学外の多くの方の寄付により創設された奨学金です。学生個人の申請に基づき学内選考により採用者を決定します。

<奨学内容>

支給方法及び金額

広島大学生協ミールカードとして支給(学生証に付与)
年額132,000円相当
(1日上限650円,
使用期間1年間)
募集人員 12名(予定)

エクセレントスチューデント スカラシップ

学業成績や学術活動などにおいて、優秀と認められる大学院生・専攻科生を表彰する奨学制度を設けています。

<奨学内容>

表彰状の授与
記念品の贈呈
後期分の授業料を全額免除

広島大学入学前奨学制度

渡日前入学制度*による入試合格者から本学が選考を行い授与します。

<奨学内容>

月 額 50,000円及び
授業料免除

給付期間 1年間

採用人数 11名程度

*日本に来日することなく受験し
合否判定を受ける制度です。

【民間団体の奨学金】

私費外国人留学生のために年間約40団体から奨学金申請の募集があり、年間約200名程度がこうした民間団体の奨学金を受給しています。

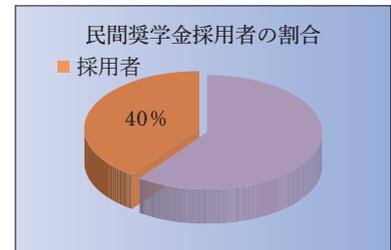
これらの奨学金は広島大学の在籍者を対象にしていますので、入学前に応募することはできません。入学後、それぞれの財団の募集要項に基づいて申請を行います。

<申請方法>

募集案内をMyもみじ内の「お知らせ掲示板」に掲示しますので、申請を希望する人は、申請書類を所属する学部・研究科の支援室で受け取り、必要書類をすべて揃えたのちに支援室に提出してください。

本学のホームページで詳細を紹介していますので参考にしてください。

<https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/international/privatescholarship.html>



民間奨学金の概要

応募資格	在留資格が「留学」であること。その他の応募資格は財団によって異なる。
受給期間	1年間 ～ 標準修業年限(ほとんどの財団が1年間の給付)
支給金額(月額)	20,000円 ～ 230,000円
募集時期	前年の7月 ～ 当該年度の6月くらいまで

問い合わせ先 教育室教育部学生生活支援グループ(学生プラザ3F)

Mail : gkeizai-group@office.hiroshima-u.ac.jp

高等教育の修学支援新制度（学部生 対象）

もみじ Top：学生生活のサポート→経済支援→入学料・授業料免除→高等教育の修学支援新制度（入学料・授業料減免+給付奨学金）

URL：https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/post_65.html



令和2年4月から、高等教育の修学支援新制度が始まり、本学もこの制度の対象校となっています。この制度では、世帯の所得に基づく区分や通学区分、学業成績に応じて、入学料・授業料の減免及び給付奨学金を受けることができます。

令和7年度より開始された、多子世帯（扶養する子どもが3人以上）の授業料等無償化は、本制度により実施されます。授業料等無償化についても、日本学生支援機構の給付奨学金への申込が必要となります。

支援内容、申請要件など制度の詳細については、文部科学省のホームページをご覧ください。
(<http://www.mext.go.jp/kyufu/>)

《参考：申込に係る要件（文部科学省ホームページより抜粋）》

- ・日本国籍、法定特別永住者、永住者等又は永住の意思が認められる定住者であること。
- ・高等学校等を卒業してから2年の間までに大学等に入学を認められ、進学した者であって、過去において本制度の支援措置を受けたことがないこと。
- ・保有する資産が一定の水準を超えていないこと（申告による）。

* 高等教育の修学支援新制度関係ホームページ

「広島大学学生情報の森もみじ」 <https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/index.shtml>

→「学生生活のサポート」→「経済支援」→「入学料・授業料免除」→「高等教育の修学支援新制度」

授業料免除（大学院生及び学部留学生など 対象）

もみじ Top：学生生活のサポート→経済支援→入学料・授業料免除
→広島大学入学料免除・入学料徴収猶予・授業料免除

URL：https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/post_124.html



本学では、経済的な理由などにより授業料を納入することが困難な人に対して、授業料の全額または半額を免除する制度を設けています。免除者の選考は、一定の学力基準を満たしている人について、予算の範囲内で、家庭の経済状況等により困窮度の高い人から、全額免除、半額免除、不許可 の順に行います。

* 授業料免除関係ホームページ

「広島大学学生情報の森もみじ」 <https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/index.shtml>

→「学生生活のサポート」→「経済支援」→「入学料・授業料免除」→「広島大学入学料免除・入学料徴収猶予・授業料免除」

高等教育の修学支援新制度・授業料免除に関する問い合わせ先
教育室教育部学生生活支援グループ（学生プラザ3F）
Mail：gkeizai-group@office.hiroshima-u.ac.jp

(日本人学生)

教育ローン

もみじ Top : 学生生活のサポート→奨学金・奨学制度→本学以外で実施されている経済支援
URL : https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/keizaishien/post_72.html



「教育一般貸付（国の教育ローン）」【日本政策金融公庫】

大学等における，入学時・在学中に係る費用を対象とした公的な融資制度です。
詳細は，以下のコールセンターへ直接お問い合わせください。

(教育ローンコールセンター)

0570-008656 (ナビダイヤル) または (03) 5321-8656

受付期間 月～金 9:00～19:00 (土日祝日，年末年始を除く)

池の上学生宿舎

もみじ Top : 学生生活のサポート→宿舎／住居

URL : <https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/dormitories.html>



入居対象は原則として4月・10月入学の新生です。

ただし，家計状況が急変した方も入居できますので，次のような事情が生じた場合にはご相談ください。

1. 学資負担者が死亡した場合
2. 本人又は学資負担者が風水害等の災害を受けた場合
3. 学資負担者が失職し，申請時現在未就職の場合
(失職とは，会社倒産，解雇等により職を失った場合であり，定年退職・勧奨退職，自己都合による退職や廃業等は含みません。)
4. 申請時現在，学資負担者が長期療養中(6ヶ月以上)で就業不能状態である場合

問い合わせ先 教育室教育部学生生活支援グループ (学生プラザ3F)
Tel : 082-424-5794
Mail : gakusei-group@office.hiroshima-u.ac.jp

国際交流会館

もみじ Top : 留学生へのサポート→生活情報

URL : <https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/international/campus-life.html>



国際交流会館は，広島大学の学生及び外国人研究者に居住の場を提供するとともに，学内での国際交流を促進することを目的として設置されています。

詳細は，広島大学公式ホームページ内に掲載しております。

【広島大学公式ホームページ：研究所・施設等→福利厚生施設・駐車場等→国際交流会館】

URL : https://www.hiroshima-u.ac.jp/centers/welfare_facilities/international_house

問い合わせ先 教育室教育部学生生活支援グループ (学生プラザ3F)
Tel : 082-424-6146
Mail : gakusei-group@office.hiroshima-u.ac.jp

07 保険

(日本人学生)

学生教育研究災害傷害保険 (略称「学研災」)
学研災付帯賠償責任保険 (略称「学研賠」「医学賠」)

もみじ Top : 学生生活のサポート→保険→学生教育研究災害傷害保険

URL : <https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/keizaishien/shogaihoken.html>



1. 学生教育研究災害傷害保険 (略称「学研災」) について

この保険は、授業中や学校行事中・大学施設内にいる間・課外活動中・通学中・学校施設間移動中にケガをした場合に、治療に要した入院・通院日数により補償が受けられる保険です。

学研災には、保険料を大学で負担し(正規の修業年限内)全員加入していますので個々に加入する必要はありません。

※事故が発生した時の手続について

速やかに、教育室教育部学生生活支援グループ(学生プラザ3階)(霞キャンパスの学生は霞地区運営支援部学生支援グループ、東千田キャンパスの学生は東千田地区支援室)に報告し、保険の対象となるかどうかを確認してください。その後、事故発生について保険会社へ通知することになりますが、事故の日から30日以内に通知しない場合は、保険金が支払われないことがありますので注意してください。

※補償内容・保険金請求手続等の詳細は、「学生教育研究災害傷害保険加入者のしおり」でご確認ください。

2. 学研災付帯賠償責任保険 (略称「学研賠」「医学賠」) について

この保険は、授業中や学校行事中、インターンシップ、介護体験活動、教育実習、保育実習、ボランティア・クラブの活動中やその活動のための往復途中で他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊したりしたことにより発生した法律上の損害賠償を補償する保険です。(自動車およびバイク(原動機付き自転車を含む)での事故は補償対象外になります。)

※任意加入の保険ですが加入するようにしてください。(加入手続は個々に行ってください。)

加入手続は所定の「振込依頼書」により行ってください。「振込依頼書」は、教育室教育部学生生活支援グループ(学生プラザ3階)(霞キャンパスの学生は霞地区運営支援部学生支援グループ、東千田キャンパスの学生は東千田地区支援室)にあります。

なお、所属学部によって加入する賠償責任保険や保険料が異なりますので、詳細は、「振込依頼書」の下表を確認の上、誤加入や払込金額の過不足等がないよう注意してください。

また、加入は随時可能ですが、入学後に加入する場合、保険期間は保険料払込日の翌日から卒業年度の3月31日までとなります。注意してください。

※事故が発生した時の手続について

速やかに、電話で次の連絡先に連絡してください。

東京海上日動学校保険コーナー

フリーダイヤル：0120-868-066

※補償内容・保険金請求手続等の詳細は、「学研災付帯賠償責任保険加入者のしおり」でご確認ください。

3. 総合保険 (針刺し事故対応保険等) について

「1. 学研災」や「2. 学研賠(医学賠)」は、教育研究活動中の事故を補償するもので、病気や日常生活でのケガ等は補償対象ではありません。また、「実習中の針刺し事故」にも対応していません。

「実習中の針刺し事故」対応の保険や、病気等の治療実費支給、日常生活でのケガ補償、扶養者に万が一のことがあった場合の学資補償など、学生生活をより広くカバーする総合保険(任意加入)として、以下のような保険があります。

◆「学研災付帯学生生活総合保険」(略称「学研災付帯学総」)(公益財団法人 日本国際教育支援協会)

問い合わせ先：学生生活総合保険相談デスク

フリーダイヤル 0120-811-806 (受付時間：土日祝日を除く9:30～17:00)

※事故が発生したときの手続について

速やかに、問い合わせ先に電話連絡をしてください。

◆「学生総合共済」＋「学生賠償責任保険」（大学生協（全国大学生協共済生活協同組合連合会））

問い合わせ先： 広大生協（広島大学消費生活協同組合）

フリーダイヤル 0120-107-336 または 一般電話 082-424-2525

（受付時間：平日9:00～17:00，土曜日9:00～13:00）

※事故が発生したときの手續について

速やかに、学内の生協窓口（東広島キャンパスは学生会館1階，霞・東千田キャンパスは各キャンパスのコープショップ）に行くか，問い合わせ先に電話連絡をしてください。

以上の保険のほかにも，学生生活を補償する保険が複数あり，補償内容が重複するものがあります。加入にあたっては，各保険内容を比較検討した上で，必要とする保険に加入してください。また，他保険に既加入されている場合は，新たに加入する必要があるかどうか，よくご確認のうえ，加入をご検討ください。

問い合わせ先 教育室教育部学生生活支援グループ（学生プラザ3F）

Tel：082-424-6166，6141

Mail：gakusei-group@office.hiroshima-u.ac.jp

(外国人留学生)

学生教育研究災害傷害保険 (略称「学研災」)

留学生向け学研災付帯学生生活総合保険(略称「インバウンド付帯学総」)

もみじ Top : 学生生活のサポート→保険→学生教育研究災害傷害保険

URL : <https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/keizaishien/shogaihoken.html>



1. 学生教育研究災害傷害保険 (略称「学研災」) について

この保険は、授業中や学校行事中・大学施設内にいる間・課外活動中・通学中・学校施設間移動中にケガをした場合に、治療に要した入院・通院日数により補償が受けられる保険です。

学研災には、保険料を大学で負担し(正規の修業年限内)全員加入していますので個々に加入する必要はありません。

※事故が発生した時の手続について

速やかに教育室教育部学生生活支援グループ(学生プラザ3階)、(霞キャンパスの学生は霞地区運営支援部学生支援グループ、東千田キャンパスの学生は東千田地区支援室)に報告し、保険の対象となるかどうかを確認してください。その後、事故発生について保険会社へ通知することになりますが、事故の日から30日以内に通知しない場合は、保険金が支払われないことがありますので注意してください。

※補償内容・保険金請求手続の詳細は「学生教育研究災害傷害保険加入者のしおり」でご確認ください。

2. 留学生向け学研災付帯学生生活総合保険(略称「インバウンド付帯学総」)について

この保険は、正課活動・インターンシップ、およびプライベートな活動も補償範囲内となっており、法律上の損害賠償責任を負った場合に保険金が支払われます。(注意:自動車およびバイク(原動機付自転車を含む)での事故は補償対象外になります。)

万が一事故が起きた時の対応も英語による「メール」で各種照会・事故の連絡を受け付け、示談交渉サービス(国内の事故のみ)もしています。この保険は、上記の学研災に加入していることが加入の前提となります。

本学では、留学生のみなさんが安心して日本での留学生活を送れるように、**留学生は全員加入としています。(自己負担)**なお大学生協留学生保険に加入済の方は加入する必要はありません。

詳細は、入学時に配付される「留学生向け学研災付帯学生生活総合保険」のパンフレットをご確認ください。パンフレットは学生プラザ3階の学生生活支援グループでも配付しています。(加入用払込用紙はパンフレットにはさんであります。)

※事故が発生したときの手続

- ①(公財)日本国際教育支援協会HPより、「事故報告書」ファイルをダウンロードし、事故状況を入力
【事故報告書掲載URL】 <http://www.jees.or.jp/gakkensai/inbound.htm>
- ②入力をした「事故報告書」ファイルを添付し、以下のメールアドレスに、メール送信
【事故報告専用アドレス】 insclaim.futaigakuso@tmnf.jp

◆この保険に関するお問い合わせ先

東京海上日動火災保険株式会社 インバウンド付帯学総 照会窓口

【一般照会専用アドレス】 futaigakuso.inbound@tmnf.jp ※この保険の照会はメール対応になります。

問い合わせ先 教育室教育部学生生活支援グループ(学生プラザ3F)
Tel: 082-424-6166, 6141
Mail: gakusei-group@office.hiroshima-u.ac.jp

08 キャリア（就職）支援

進路選択・キャリアデザイン

もみじ Top : 進路・就職のサポート→進路選択・キャリアデザイン
URL : <https://www.hiroshima-u.ac.jp/gcdc>



1. 「キャリア」とは何？ 「グローバルキャリアデザインセンター」は何を するところ？

今後どう生きていくかを大学生活を通して考えてほしいという願いから、留学生を含め、学部生から博士課程後期の大学院生、若手研究者までを対象として、一貫したキャリア支援を企画、提供しています。

キャリアを考えることは生き方を考えることです。「したいことは何か？」「できることは何か？」「すべきことは何か？」など進路・職業選択を通して生き方を考える学生を支援しています。

2. グローバルキャリアデザインセンター支援プログラム

進路・職業を考えるためのプログラム（1年次生～）

- 必修科目「大学教育入門」での講義
- 教養ゼミでのキャリアガイダンス
- キャリア教育科目（社会連携科目（キャリア教育））
「キャリアマネジメント講座—先輩プロフェッショナルが「あなたの未来」のために語る—」
「キャリアマネジメント概論」
「地域社会探検プロジェクト—インターンシップ・ボランティアを体験してみよう—」など
- キャリアガイダンス、セミナー
- 公務員志望者向けセミナー
- インターンシップ

就職活動支援プログラム（2・3年次生～）

- 公務員採用情報・自治体就職支援情報等の提供
- 就職ガイダンス、セミナー
- 就活ハンドブック配布
- 企業情報・求人情報提供
- 東京オフィスでの就活支援

各種相談 「キャリア相談」（進路・職業選択や就職活動に関する質問・相談）
情報提供 「ウェブサイト」「もみじ」等

3. グローバルキャリアデザインセンター利用ガイド

1. 開室時間
月曜～金曜 8:30 - 17:15（お盆・年末年始・祝日を除く）
2. キャリア相談（進路・職業選択や就職活動に関する質問・相談）
キャリア相談員や教職員が個別相談に応じます。
9:00 - 16:45（原則予約が必要：082-424-6983）

問い合わせ先 グローバルキャリアデザインセンター キャリア支援グループ（学生プラザ2F）
Tel : 082-424-5827
Mail : career-group@office.hiroshima-u.ac.jp

09 生活関連施設・設備

学生プラザ

もみじ Top : 学生生活のサポート→学生プラザ

URL : <https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/plaza/s-plaza.html>



1. 学生プラザとは？

学生プラザは、学生同士が交流できる「学生交流の場」を提供すること、学生支援窓口を1カ所に集約し「一体的な学生支援」を提供すること、学生の皆さんからの提案や自主的活動を大学運営に活かす「学生参加型の大学」への転換を目的として設置されています。



2. 学生プラザでできること

- ・フリースペース、多目的室の利用
- ・タダコピーの利用、ノートPC充電・保管ロッカーの利用
- ・学生生活・奨学金・就職等の各種相談
- ・留学に関する相談、留学生との交流
- ・ピアサポーター（P37参照）、アクセシビリティサポーター（P39参照）等の学生による学生支援
- ・教育・学習に関する相談（P42参照）



フリースペース



ノートPC充電・保管ロッカー

3. 各フロアの概要

- 1F 総合案内、教育学習支援センター、フリースペース、ミーティングルーム、タダコピー、ノートPC充電・保管ロッカー
- 2F グローバルキャリアデザインセンター、アクセシビリティセンター、キャリア支援グループ、留学交流グループ（海外派遣・留学支援）
- 3F 学生生活支援グループ、留学交流グループ（留学生支援）、教育支援グループ、教育推進グループ
- 4F 保健管理センター（メンタルヘルス・カウンセリング）、ピアサポートルーム、多目的室



4. 基本情報

所在地 東広島キャンパス

開館時間 8:30～19:00 ※長期休業期間の開館時間及び各窓口の開室時間は異なります。

- ・アクセシビリティセンター 9:00～17:00
- ・保健管理センター 9:00～17:00
- ・ピアサポートルーム 12:00～16:00
- ・その他窓口 8:30～17:15

閉館日 土・日・祝日、年末年始・お盆、その他入試等大学行事による閉館日

問い合わせ先 学生プラザ1F 総合案内 Tel:082-424-4407

教室教育部教育支援グループ（学生プラザ3F） Tel:082-424-6154

Mail : kyoiku-group@office.hiroshima-u.ac.jp



東広島キャンパス，霞キャンパス，東千田キャンパスにはノート PC 等モバイル機器を充電するための「ノート PC 充電・保管ロッカー」が設置されています（設置場所は P 3，5 参照）。使用の際は次の事項にご注意ください。

1. 使用する場所によって使用可能時間が異なります。
2. 使用は当日限りです。
3. 無料で使用することができます。
4. ノート PC 充電・保管ロッカーの上部に使用ルール等を記載したサインプレートを設置していますので，確認の上使用ください。

問い合わせ先 教育室教育部教育支援グループ（学生プラザ 3F）

Tel：082-424-6154

Mail：kyoiku-group@office.hiroshima-u.ac.jp



1. 概要

広島大学には、東広島キャンパスに3館、広島地区の2つのキャンパスにそれぞれ1館、合計5館の図書館があります。全館合わせて約339万冊の蔵書を有しています。

2. 図書の貸出・返却

図書の貸出など^{*1}には、学生証が必要ですので、常に携帯してください。

学部生への貸出冊数・返却期限は、各館10冊、3週間以内です。

返却期限に遅れた場合は、遅れた日数に比例して貸出停止となります。どこの図書館へ返却^{*2}してもかまいませんし、休館している時も玄関横にブックポストがありますので、返却期限に遅れないようにしてください。

3. 開館時間^{*3}

	授業期			休業期	
	平日	土曜日	日曜日	平日	土・日曜日
中央図書館	8:30-22:00	10:00-20:00		8:30-17:00	休館
東図書館 (2階 BIBLA Eastのみ)	8:30-21:00	10:00-17:00	休館	8:30-17:00	休館
西図書館	8:30-21:00	10:00-17:00	休館	8:30-17:00	休館
霞図書館	8:30-21:00	10:00-17:00		8:30-21:00	休館
東千田図書館	8:30-22:00	13:00-19:00		8:30-21:00	13:00-19:00 (日曜休館)

* 1 東図書館の図書などの利用は、図書館ホームページから申し込んでください。

* 2 東図書館では返却ができません。

* 3 詳細は、図書館ホームページでご確認ください。

問い合わせ先 中央図書館

Tel : 082-424-6214 Mail : tosho-fukyu-cent@office.hiroshima-u.ac.jp

東図書館・西図書館

Tel : 082-424-6229 Mail : tosho-fukyu-west@office.hiroshima-u.ac.jp

霞図書館

Tel : 082-257-5902 Mail : tosho-fukyu-hiro@office.hiroshima-u.ac.jp

東千田図書館

Tel : 082-542-6972 Mail : tosho-fukyu-senda@office.hiroshima-u.ac.jp



情報メディア教育研究センター（メディアセンター、IMC）は、広島大学の情報通信ネットワークの整備と運用、情報教育・情報利活用支援の面から広島大学の教育研究活動を支えています。



1. メディアセンターを利用してできること

メディアセンターのサービスを利用することで、みなさんは入学と同時に次のことができるようになります。

・ 広大メールの利用

メールアドレス「アカウント名 @hiroshima-u.ac.jp」によるメールサービスを利用することができます。広大メールは大学からの重要なお知らせなどにも使われます。

・ 持込み端末（必携パソコン）のネットワーク接続

講義室や共用スペースなどで Wi-Fi（HINET Wi-Fi）に接続し、大学のネットワークを利用することができます。自宅や下宿先など、学外から大学のネットワークを利用するための VPN サービスも提供しています。

・ 情報端末（備え付けパソコン）の利用

キャンパスマップ（P3～5）の **PC** マークの場所に端末室があり、備え付けのパソコンを設置しています。（※東広島キャンパスの東図書館、西図書館の端末室に備え付けパソコンはありませんが、ディスプレイと USB ハブはありますので、必携パソコンなど、持ち込み機器の外部ディスプレイとして利用できます。）授業利用のほか、自学自習にも活用できます。

メディアセンターが管理する端末室やセミナー室、オープンスペースには、Wi-Fi や電源も整備しています。また、モノクロプリンタとカラープリンタも用意しており、備え付けのパソコンや大学のネットワークに接続した必携パソコンから印刷することができます。

・ ホームページ（Web ページ）の作成・公開

自分のホームページを作成し、公開することができます。セキュリティやプライバシーに注意して利用しましょう。



2. アカウントと認証

メディアセンターのサービスを利用する際、アカウント（IMC アカウント）とパスワードが必要になります。アカウントは学生番号の **英字を小文字** にしたものです（例：学生番号が **B260123** の場合、アカウントは **b260123**）。パスワードは入学時に配布された **広大パスワード** です。

アカウントは登録から 90 日以内に「アカウント利用確認」の手続きが必要です。また、2 年目以降は「アカウント年度更新」の手続きが必要です（年度更新期間：毎年 4 月上旬～6 月末）。これらの手続きを行わない場合、アカウントはロックされます。

広大 ID と同様にアカウントの多要素認証も必ず設定してください。モバイルアプリ、SMS、電話で多要素認証ができますので、スマホを機種変更した場合でも認証ができるように、複数の手段を設定しておきましょう。

※ アカウント利用確認 / アカウント年度更新の方法、多要素認証の設定方法
いずれも Web で行います。

情報メディア教育研究センターのページ <https://www.media.hiroshima-u.ac.jp/>

にアクセスし、ページ上端の「すべてのサービス」から両方のサービスを選ぶことができます。

- ・ IMC アカウント > 学生のみなさま > アカウント利用確認 (1 年目) / アカウント年度更新 (2 年目以降)
- ・ 多要素認証 (広大 ID, IMC アカウント) > 「IMC アカウント」の多要素認証

3. 学習支援

メディアセンターでは、情報科目に関する学習支援や講習会などの開催を通じて、パソコンやネット環境などに関して共に考えたり学んだりする場を提供しています。わからないこと・困ったことがあれば気軽に相談してください。

4. メディアセンター利用ガイド（オンライン版）

メディアセンター入門 <https://www.media.hiroshima-u.ac.jp/services/intro/>

問い合わせ先 情報メディア教育研究センター

URL : <https://www.media.hiroshima-u.ac.jp/>

Tel : 082-424-6252 (本館)

体育施設

施設名	利用可能時間	休館日	もみじTopの掲載場所	問い合わせ先
東体育館	9:00 ～ 21:00	年末年始, 入試関係行事 実施日	「学生生活のサポート」 ↓ 「施設利用」 ↓ 「スポーツ・研修・集会施設」	教育室教育部学生生活支援グループ (学生プラザ3F) Tel:082-424-7131,6146,5794 Mail:gakusei-group@office. hiroshima-u.ac.jp
西体育館 (アリーナ, トレーニング ルーム, 柔道場, 剣道場, ミーティングルーム)				
北体育館 (1F:体操場・舞踏場, 3F:アリーナ)				
南グラウンド				
北グラウンド				
アーチェリー場				
弓道場・相撲場・ 自動車部車庫				
陸上競技場				
第3テニスコート (3面 砂入り人工芝)				
第5テニスコート (8面 砂入り人工芝)				
厩舎	9:00 ～ 日没	月・祝日, 盆の一斉休日, 年末年始 (テニスコート・ク レーコート8面は 12月下旬～3月 中旬霜が降りるた め使用禁止)		
屋外プール (50m 8コース 公認コース)				
西グラウンド				
第4テニスコート (4面 砂入り人工芝)				
野球場				
馬場	9:00 ～ 17:00			
西条総合運動場内 陸上競技場				
西条総合運動場内 サッカー・ ラグビー場				
西条総合運動場内 野球場				
西条総合運動場内 テニスコート (4面 砂入り人工芝)				
西条総合運動場内 テニスコート (8面 クレーコート)				

集会・研修施設

施設名	利用可能時間	休館日	もみじTopの掲載場所	問い合わせ先
大学会館内集会室	9:00 ～ 21:00	年末年始, 入試関係 行事実施日	「学生生活のサポート」 ↓ 「施設利用」 ↓ 「スポーツ・研修・集会施設」	大学会館事務室 Tel:082-424-6149
学生プラザ	8:30 ～ 19:00	土・日・祝日, 盆の一斉休日, 年末年始, 入試関 係行事実施日	「学生生活のサポート」 ↓ 「学生プラザ」	教育室教育部教育支援グループ (学生プラザ3F) Tel:082-424-6154 Mail:kyoiku-group@office. hiroshima-u.ac.jp
講義室 (総合科学部)	曜日によって 異なる	日・祝日, 盆の一斉休日, 年末年始, 入試関 係行事実施日	—	大学会館事務室 Tel:082-424-6149
講義室 (総合科学部以外の学部)	学部によって 異なる	学部によって 異なる	—	各学部, 研究科の支援室 (P62参照)
広島大学 西条共同研修センター	研修宿泊 施設	月・祝日, 盆の一斉休日, 年末年始	「学生生活のサポート」 ↓ 「施設利用」 ↓ 「スポーツ・研修・集会施設」	教育室教育部学生生活支援グループ (学生プラザ3F) Tel:082-424-7131,6146,5794 Mail:gakusei-group@office. hiroshima-u.ac.jp

使用可能物品・設備・物品等一覧

物品・設備1	貸出受付時間	物品・設備の種類等	もみじTopの掲載場所	問い合わせ先
大学会館の 貸出物品	9:00 ～ 16:30	マイク等音響物 品, 椅子・長机等	「学生生活のサポート」 ↓ 「施設利用」	大学会館事務室 Tel:082-424-6149
学生プラザの 貸出物品	8:30 ～ 16:30	天幕, クーラー ボックス等	「貸出物品について」	教育室教育部学生生活支援グループ (学生プラザ3F) Tel:082-424-6141, 6166 Mail:gakusei-group@office. hiroshima-u.ac.jp
学生用ロッカー	所属学部の学生用ロッカーを利用。ただし, 設置していない学部もあるので, 所属学部の支援室に確認してください。		—	所属学部の支援室 (P62参照)
学生用掲示板, 立看板置場	東広島キャンパス内各所 (P3～P4参照) ※使用については, P61参照		「学生生活のサポート」 ↓ 「課外活動支援」 ↓ 「13. 掲示板の使用について」	教育室教育部学生生活支援グループ (学生プラザ3F) Tel:082-424-6141, 6166 Mail:gakusei-group@office. hiroshima-u.ac.jp
ノートPC充電・ 保管ロッカー	東広島キャンパス, 霞キャンパス, 東千田キャン パス内各所 (P3, P5参照) ※使用については, P54参照		「学生生活のサポート」 ↓ 「パソコンQ&A」 ↓ 「Q8: キャンパス内でノート PCを充電したい」	教育室教育部教育支援グループ (学生プラザ3F) Tel:082-424-6154 Mail:kyoiku-group@office. hiroshima-u.ac.jp

10 国際交流

学生の海外派遣・留学

(もみじ Top : 学びのサポート > 留学)

URL : <https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/learning/study-abroad.html>



学生の海外派遣・留学支援

広島大学では、グローバル人材育成教育の一環として、学生の海外派遣・留学を積極的に支援しています。海外大学の学生とオンラインで協働するプログラムから、国際交流や長期留学への関心を高めることを目的とした導入型プログラムや語学・文化研修プログラム、半年間又は1年間、海外の協定大学等に留学し、教育・研究指導を受ける交換留学プログラムまで、多様な留学プログラムを実施・提供しているほか、海外派遣・留学に対する経済支援制度を設けております。

全学の学生を対象とした海外派遣・留学プログラムの概要については、毎年作成・発行する「広島大学留学ガイドブック『海外留学のススメ』」で紹介しています。また、プログラムの詳細、募集、各種奨学金情報等については「もみじ」等を通じて周知しますので確認してください。

- ・広島大学留学ガイドブック『海外留学のススメ』（もみじTop : 学びのサポート > 留学 > 海外留学のススメ）

URL : <https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/learning/ryugakunosusume.html>



◆◆留学アドバイジング

海外留学に関心はあるがどこに情報があるか分からない、何から準備したらいいか分からない等の留学に関する相談を、留学経験のある学生スタッフが対応します。

留学アドバイジングのスケジュールや予約方法などの詳細は、もみじTopの以下のページからご確認ください。

- ・留学アドバイジング（もみじTop : 学びのサポート > 留学 > 留学アドバイジング）

URL : <https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/learning/ryugakuadvising.html>



◆◆海外渡航時の安全確保について

海外では「日本と違う」ということを自覚し、「危険に近付かない」「自分の身は自分で守る」という心構えが必要です。

本学が実施する海外派遣・留学プログラムへの参加だけでなく、旅行等の私事渡航を含め、海外渡航を行う場合は、本学が開催する海外渡航リスク管理に関する講習やプログラム別オリエンテーションへの参加や本学作成の「海外渡航リスク管理マニュアル（学生編）」及び外務省作成の「海外安全 虎の巻」の熟読を通じて安全意識の向上に努めるとともに、以下の点に留意してください。

特に、渡航先の最新情報の入手及び緊急時の安否確認のため、外務省が実施する「たびレジ」への登録又は「在留届」の提出は必ず行うとともに、万一事件・事故等に巻き込まれた場合、滞在场所周辺で重大な事件・事故等が発生した場合は、生命の安全を第一に考えた行動を取ってください。

■渡航先の情報収集について

海外渡航に当たっては、特にテロ、犯罪、感染症等に十分注意する必要があります。

渡航前に「外務省海外安全ホームページ」等を活用の上、渡航先の治安や感染症発生情報等の情報収集を行うとともに、外務省海外旅行情報「たびレジ」には必ず登録し、常に渡航先の最新情報を入手できるようにしてください。

■海外旅行保険への加入について

渡航先での怪我、病気及びトラブル等に巻き込まれた場合に備えて、海外旅行保険に加入してください。本学が実施する海外派遣・留学プログラムによる海外渡航の場合は、本学が指定する海外旅行保険に加入してください。

■緊急時連絡先の情報共有について

渡航先でテロ、事件、災害等が発生した場合の安否確認を速やかに行うことができるよう、渡航前に滞り場所や連絡先をチューター・指導教員や家族等と情報共有するとともに、渡航中も家族等と定期的に連絡を取るようしてください。

- ・海外渡航リスク管理マニュアル（学生編）（もみじTop：学びのサポート＞留学＞海外渡航リスク管理マニュアル（学生編））

URL： <https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/learning/risk-kanri.html>



- ・外務省 海外安全ホームページ

URL： <https://www.anzen.mofa.go.jp/>



- ・外務省海外旅行登録「たびレジ」

URL： <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/>



【海外派遣・留学に関する問合せ先】

国際室国際部留学交流グループ（留学交流担当）（学生プラザ2F）

Tel：082-424-6182 Fax：082-424-4545 Mail： kokusai-ryugaku@office.hiroshima-u.ac.jp

国際交流活動

もみじ Top：学生生活のサポート→国際交流

URL： <https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/kokusai/kouryu.html>



国際交流活動

留学交流グループでは、学内外で国際交流の機会を提供しています。留学生が自国や地域の文化を紹介するイベント、日本人学生や地域の皆様との会話を楽しみながら互いの理解を深めるイベントなど、世界の文化に触れながら交流の輪を広げるチャンスがたくさんあります。積極的に参加して、新しい出会いを楽しみましょう！

詳細や申込は「もみじ＞学生生活のサポート＞国際交流」をご覧ください。



問い合わせ先 国際室国際部留学交流グループ（学生プラザ3F）

Tel：082-424-4541 Fax：082-424-4545 Mail： elife@hiroshima-u.ac.jp

11 課外活動（サークル活動・ボランティア）

課外活動

もみじ Top: 学生生活のサポート→課外活動（クラブ・サークル・ボランティア）
URL : <https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/circle.html>



本学には、スポーツ・音楽・文化など様々なジャンルで活動している 200 を越える課外活動団体（サークル）があります。一覧を上記 URL から見るすることができます。

サークル等の学生団体を結成するときは「学生団体結成（更新）届」を教育室教育部学生生活支援グループへ提出してください。

問い合わせ先 教育室教育部学生生活支援グループ（学生プラザ 3 F）
Tel : 082-424-6141, 6166
Mail : gakusei-group@office.hiroshima-u.ac.jp

ボランティア活動

もみじ Top: 学生生活のサポート→ボランティア活動→各種サークルによるボランティア
URL : <https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/circle-for-volunteer.html>



本学には、ボランティア活動を目的に結成された団体（サークル）、ボランティア活動と意識していても、地域に協力している団体もたくさんあります。主な団体を上記 URL から見るすることができます。

ボランティア人材バンク

もみじ Top: 学生生活のサポート→ボランティア活動→ボランティア人材バンク
URL : <https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/volunteer-bank.html>



ボランティア人材バンクとは、ボランティアを行いたい学生が登録を行い、地域から大学への各種ボランティア依頼について、登録している学生へメールにて情報を提供するシステムです。

登録は随時受付けておりますので、上記 URL から登録願をダウンロードし、必要事項を記入の上、教育室教育部学生生活支援グループ（学生プラザ 3 F）へ持参するか、下記までメールにて送信してください。

問い合わせ先 教育室教育部学生生活支援グループ（学生プラザ 3 F）
Tel : 082-424-6141, 6166
Mail : gakusei-group@office.hiroshima-u.ac.jp

学生用掲示板、立看板置場の使用

もみじ Top: 学生生活のサポート→課外活動支援→学生掲示板及び立看板の使用について
URL : https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/post_104.html



みなさんが課外活動等に必要な掲示等を行うことができるよう、東広島キャンパス内に掲示板及び立看板設置台を設置しています。（設置場所は P3～4 ページ参照）

お互いに快適な学生生活を送ることができる大学環境の維持に協力していただくため、次のことに注意して使用してください。

なお、学生用掲示板の使用にあたり、1つの掲示板に同じ内容の掲示物を複数掲示する、3週間以内の掲示期間を超過するなどして、他の学生の掲示の機会を奪うことがないようにご協力ください。

- ア) 掲示物は、所定の学生用掲示板に掲示すること。
- イ) 立看板は、所定の立看板設置台に立てること。
- ウ) 掲示板の掲示物の大きさは1平方メートル以内、立看板の大きさは2平方メートル以内とすること。
- エ) 掲示及び掲出の期間は3週間以内とし、この期間を経過した掲示物及び立看板は、撤去すること。催事が終了した場合もすみやかに撤去すること。
- オ) 教室内、壁、ガラス窓等へは、決して掲示しないこと。
- カ) 教室の黒板・ホワイトボードを課外活動等の連絡・お知らせに利用しないこと。机上にビラを配布しないこと
- キ) 屋外の掲示板・立て看板設置台に掲示する場合は、学生生活支援グループ（学生プラザ 3 階）にお申し出ください。

各学部（研究科）連絡先一覧

■窓口があいている時間帯

○月曜～金曜（祝日、お盆時期及び年末年始を除く）8：30～17：15

名 称	Tel	Mail
総合科学系支援室（総合科学部・人間社会科学研究科・先進理工系科学研究科・統合生命科学研究科）	(082) 424-6315（学部）	souka-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp
	(082) 424-6316（大学院）	
人文社会科学系支援室（文） （文学部・人間社会科学研究科）	(082) 424-6613, 6374（学部）	bun-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp
	(082) 424-6615, 6616（大学院）	
教育学系総括支援室 （教育学部・人間社会科学研究科）	(082) 424-6725（学部）	kyoiku-gakusi@office.hiroshima-u.ac.jp
	(082) 424-3706（大学院）	kyoiku-in@office.hiroshima-u.ac.jp
	(082) 424-6717（教育実習）	kyoiku-jissyuu@office.hiroshima-u.ac.jp
東千田地区支援室 （法学部・人間社会科学研究科）	(082) 542-7057（学部・昼間コース）	senda-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp
	(082) 542-7045（大学院）	senda-daigakuin@office.hiroshima-u.ac.jp
	(082) 542-7087（法科大学院）	houmu-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp
人文社会科学系支援室（経） （経済学部・人間社会科学研究科）	(082) 424-7217（学部・昼間コース）	syakai-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp
	(082) 424-7189（大学院）	
理学系支援室（理）（理学部・先進理工系科学研究科・統合生命科学研究科）	(082) 424-7317（学部）	ri-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp
	(082) 424-7309（大学院）	
霞地区運営支援部学生支援グループ （医学部・歯学部・薬学部・医系科学研究科）	(082) 257-5049（医学部）	kasumi-gaku-m@office.hiroshima-u.ac.jp
	(082) 257-5613（歯学部）	kasumi-gaku-d@office.hiroshima-u.ac.jp
	(082) 257-5777（薬学部）	kasumi-gaku-p@office.hiroshima-u.ac.jp
	(082) 257-1538（大学院）	kasumi-gaku-g@office.hiroshima-u.ac.jp
工学系総括支援室 （工学部・情報科学部・先進理工系科学研究科）	(082) 424-7524（工学部）	kou-gaku-gakubu@office.hiroshima-u.ac.jp
	(082) 424-7611（情報科学部）	kou-gaku-gakubu@office.hiroshima-u.ac.jp
	(082) 424-7518（大学院）	kou-gaku-daigakuin@office.hiroshima-u.ac.jp
生物学系総括支援室 （生物生産学部・統合生命科学研究科）	(082) 424-7915（学部）	sei-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp
	(082) 424-7908（大学院）	sei-daigakuin-sien@office.hiroshima-u.ac.jp
理学系支援室（先端） （先進理工系科学研究科・統合生命科学研究科）	(082) 424-7008, 7009	sentan-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp
国際協力学系支援室（人間社会科学研究科・先進理工系科学研究科） （スマートソサイエティ実践科学研究院）	(082) 424-6909	koku-gaku@office.hiroshima-u.ac.jp
	(082) 424-6954	smart-society@office.hiroshima-u.ac.jp

○月曜～金曜（祝日を除く授業期）12：30～21：15 ※1

名 称	Tel	Mail
東千田地区支援室 （法学部夜間主コース・経済学部夜間主コース・人間社会科学研究科）	(082) 542-6998（法・夜間主コース）	senda-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp
	(082) 542-6961（経・夜間主コース）	
	(082) 542-6961（大学院）	senda-daigakuin@office.hiroshima-u.ac.jp

○火曜～金曜 12：30～21：15 及び 土曜 10：00～18：15（祝日を除く授業期）※1

名 称	Tel	Mail
東千田地区支援室	(082) 542-6962（マネジメント）	senda-daigakuin@office.hiroshima-u.ac.jp

※1 休業期間中は月曜～金曜 8：30～17：15 で開室（祝日、お盆時期及び年末年始を除く）

○上記の時間帯以外（夜間、土曜・日曜・祝日など）

名 称	Tel	警備員常駐所
教育室	(082) 424-6149	大学会館1F 事務室
総合科学部警備員室	(082) 424-6359	総合科学部事務棟2F 警備員室
文学部警備員室	(082) 424-7210	経済学部棟1F 警備員室
教育学部警備員室	(082) 424-3474	教育学部管理棟1F 警備員室
経済学部警備員室	(082) 424-7210	経済学部棟1F 警備員室
東千田地区警備員室	(082) 542-6971	東千田総合校舎B棟1F 警備員室
理学部警備員室	(082) 424-7304	理学部E棟B1F 警備員室
霞地区警備員室	(082) 257-5091	基礎・社会医学棟1F 警備員室
霞地区警備員室	(082) 257-5716	研究棟A1F 防災センター
工学部・情報科学部警備員室	(082) 424-5384	工学部管理棟1F 警備員室
生物生産学部警備員室	(082) 424-7904	生物生産学部1F 警備員室
理学系（先端）警備員室	(082) 424-7304	理学部E棟B1F 警備員室
国際協力学系警備員室	(082) 424-7904	生物生産学部1F 警備員室

